

# 消 防 年 報

令和 4 年版



吉 岐 市 消 防 本 部

《令和 5 年刊行》

# は じ め に

この年報は、壱岐市消防本部の現勢と令和4年中における消防諸般の現況を収録し、今後の消防行政運営上の参考に供するため編集しました。

災害の多種多様化に対応するため職員一同一層の努力を傾注し、

1. 迅速沈着なる行動
2. 人命優先
3. 厳正なる規律
4. 予防査察の徹底
5. 技術の練磨
6. 融和団結
7. 消防団との協調

を署訓とし邁進してまいります。

令和5年8月

壱岐市消防本部

## 目 次

### 消防概況

管内状勢	1
位置図	2
壱岐市消防本部機構図	3
沿革	4
主要行事	23
消防本部・消防署・支署・出張所の所在地	24
歴代消防長	24
歴代次長	24
歴代署長	24
消防機械等配置図	25
消防防災訓練	26

### 人事・予算

消防本部の分掌事務	30
消防署の分掌事務	32
消防費性質別分類とその財源内訳	34
消防職員年齢構成	35
階級別職員配置状況	36
消防職員在職年数調べ	37
消防職員教養受講状況	38
消防職員免許等取得調べ	39

### 消防団

消防団本部及び地区本部の所在地	40
壱岐市消防団組織図	40
消防団員人員配置表	41
全国消防操法大会長崎県代表チーム成績	43
長崎県消防ポンプ操法大会の成績	43
壱岐市消防ポンプ操法大会の成績	44

### 消防施設・機械

消防車両等保有状況	45
重要資機材の配置状況	46
消防通信系統図	48
消防救急デジタル無線設備システム構成図	49

	消防水利	50
予	防	
	予防概要	51
	項別・工事別・規制別・消防同意件数面積調べ	52
	火災予防条例に基づく各種届出等調べ	53
	防火対象物数	54
	防火管理者選任届出・消防計画届出状況	54
	消防用設備等設置状況	55
	消防用設備等の点検報告状況	55
危	険物	
	危険物の概要	56
	危険物施設数	57
	数量別危険物施設数	57
	危険物規制事務処理状況	58
	貯蔵・取扱最大数量	58
	危険物施設への立入検査実施状況	59
	オイルフェンス保有状況	60
	自主防災組織の現況	
	幼年消防クラブ	61
	幼年消防クラブ物件交付状況	61
	少年消防クラブ	62
	少年消防クラブ物件交付状況	62
火	災	
	火災概要	63
	火災発生状況	64
	時間別火災発生状況	65
	覚知別火災発生状況	66
	曜日別火災発生状況	66
	出火箇所・原因別火災発生状況	67
	町別火災件数・損害額	68
	過去10年間の火災発生状況とその内訳	69
	過去40年間の焼死者の発生状況	70
救	急	
	救急概要	71
	救急活動の推移	72

町別救急出場の推移	7 3
町別救急出場件数	7 4
署所別救急出場件数	7 5
覚知別救急出場件数	7 6
発生場所別搬送人員調べ	7 6
事故別救急出場件数	7 7
月別救急応援出動件数	7 7
月別救急搬送件数	7 8
医療機関別搬送人員	7 9
時間経過	8 0
事故種別覚知時間帯	8 0
事故種別・年齢別搬送人員	8 1
救急隊員による応急処置状況	8 1
事故種別・傷病程度別搬送人員	8 2
不搬送内訳	8 2
普通救命講習受講者数	8 3
応急手当講習受講者数	8 3
救 助	
救助業務の概要	8 4
その他の出動概要	8 5

## 管内状勢

壱岐島は、九州本土の北西海上、玄界灘に浮かぶ東西約15km、南北約17km、面積139.42km<sup>2</sup>。

付属島は有人4、無人19、人口24,582人、世帯数11,456戸である。(令和5年3月末時点)

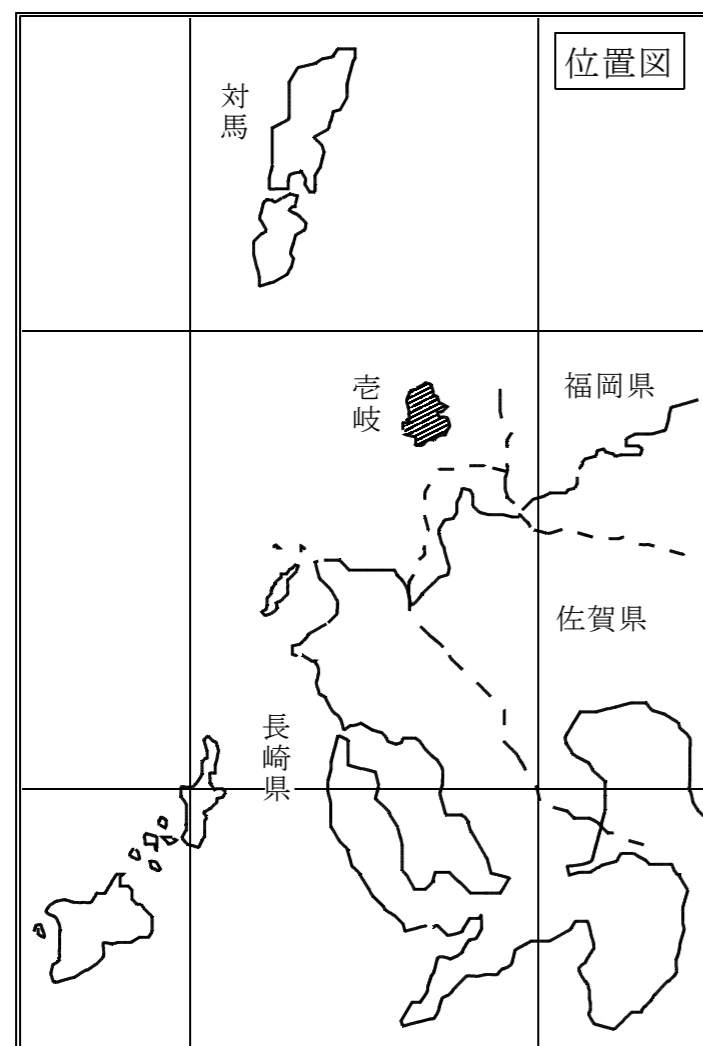
平成16年3月1日に壱岐郡内4町が新設合併し、「壱岐市」となった。

郷ノ浦港から福岡市博多港まで約76km、印通寺港から佐賀県唐津東港まで約41kmである。交通アクセスとしては、高速船ジェットfoilが博多・壱岐間70分、厳原・壱岐間を60分で、また大型フェリーが博多・壱岐間2時間20分、唐津・壱岐間1時間40分、厳原・壱岐間を2時間5分、更に壱岐空港から長崎空港間に飛行機が約30分で運航しており、離島として圏外への交通便は比較的恵まれた島である。道路は国道、県道、市道の総延長約1,500km、更に農道も整備され四通発達しており一部狭隘な点は否めないが交通の便も良く、車両の保有台数は一世帯あたり約2台となっている。

地形は、丘陵形をなした標高212.8mの岳の辻を最高の丘とするなだらかな女性的な島で、100mをこえる山地面積は極めて少なく、耕地面積は全体の約35%を占め、弥生時代「魏志倭人伝」に「一支国」として登場し、その首都とされる環濠集落跡「原ノ辻遺跡」の存する県内第2位の平野、深江田原をはじめ島内全域に田畑が点在し、また農村では背部が背(せ)どん山と呼ばれる防風林に囲まれ1戸に4~5棟の本家、隠居、物置、畜舎等を有する農家が島内一円に点在する日本でも珍しい散村形態を成している。

海岸線は、入江に富み天然の良港に恵まれ、古くから商業、漁業、農業を中心とした自給自足の島として代々受け継がれて来たが郷ノ浦港、勝本港、芦辺港、印通寺港を中心とした集落形態に変わりつつある。

産業は、第1次産業の農業と漁業20.4%、第2次産業14.9%、第3次産業64.5%が柱である。海、太陽、緑豊かな公害のない古代ロマンの夢の浮島として観光産業も盛んで民宿・旅館等80軒をかぞえ、九州はもとより関東、関西方面から島巡りや史跡見学、釣り、海水浴、キャンプ、また最近では中学・高校生の体験型修学旅行等に数多くの観光客が訪れていたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い観光客の数は減少に転じた。近年は高齢化に伴い救急出場が増加の傾向にある、更には壱岐特有の散村形態を有するが故に消防水利の広域的均等配備及び道路の拡充整備が今後の課題である。



129° 130°

34°  
33°

対馬（厳原）6.8km  
フェリー2時間05分

大島  
長島  
原島

勝本港  
**勝本町**  
壱岐消防署  
勝本出張所

壱岐市消防本部  
壱岐消防署  
壱岐市消防団本部

**郷ノ浦町**  
壱岐市役所  
壱岐消防署  
郷ノ浦支署

**石田町**  
壱岐空港  
印通寺港  
佐賀（唐津）4.1km  
フェリー1時間40分

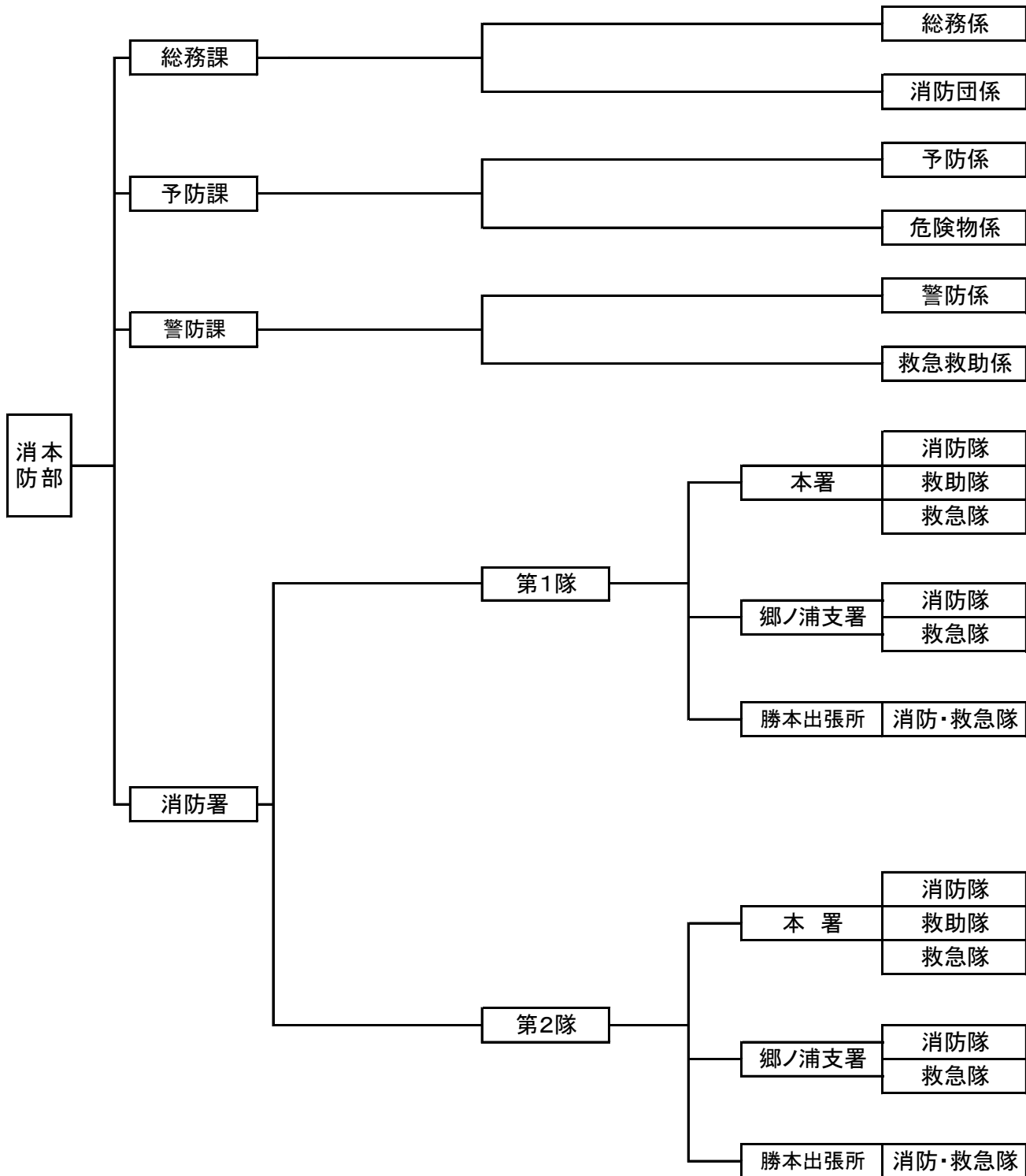
対馬（厳原）6.8km  
フェリー2時間05分  
ジェットフォイル1時間05分

福岡（博多）6.7km  
フェリー2時間05分  
ジェットフォイル1時間05分

福岡（博多）7.6km  
フェリー2時間20分  
ジェットフォイル1時間10分

# 吉岐市消防本部機構図

(R5.4.1)





沿 革

年	月	日	沿 革	沿 革	人 事
23	3		島内各町村の共同事務処理を目的に壱岐郡町村組合を設立。		
46	6		政令第170条により消防本部、消防署の設置指定を受ける。		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
47	4	1	壱岐郡町村組合常備消防発足 (壱岐公立病院内・併設) 危険物規制事務引継	消防ポンプ自動車2台 トヨタ・ランドクルーザー 指令車購入 本署配備	消防長 谷口 伝 就任 (管理者兼務)  副管理者 徳田久武 就任  消防署長 荒巻秀男 就任  消防職員16名採用 職員数 17名
	6	10	消防署庁舎竣工 (芦辺町中野郷西触) 無線業務開始		
	8	1	壱岐郡町村組合 消防・救急業務開始	救急自動車・本署配備 日赤壱岐支部より引受 広報車購入 本部配備	消防職員11名採用 職員数 28名
48	3	31			消防長 谷口 伝 退任
	4	1			消防長 横山孝雄 就任 (管理者兼務)
	5	29	郷ノ浦町三島地区に小型 動力消防ポンプ並び消火 器 贈与		
	8	27	消防本部移転 (壱岐郡民センター2階)	一斉指令装置完成 (C型) 小型動力ポンプ付 積載車購入 本署配備	
	9	26			
	11	1			消防職員10名採用 職員数 38名
49	3	31			消防署長 荒巻秀男 退任 佐世保市消防局へ
	4	1	壱岐郡町村組合消防署 郷ノ浦支署開署 (壱岐郡民センター)		消防署長 大神幸雄 就任 消防職員 1名採用 職員数 38名 (欠員補充)

沿			革		
年	月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人事
49	5	23		救急自動車購入 本署配備	消防職員 2名採用 職員数 40名
	7	1			
	9	6		小型動力消防ポンプ購入 郷ノ浦支署配備	
50	1	31	空港との協定書調印 (壱岐空港)	岳の辻無線中継局開設 赤バイクの寄贈を受ける (壱岐ロータリークラブ) 本署配備 投光器用発電機の寄贈を 受ける(長田商店) 本署配備	
	4	1			
51	4	24	長崎県総合防災訓練 (芦辺町 八幡半島)	高発泡器購入 本署配備	
	10	4			
52	1	20	壱岐地域救急医療対策会議発足 空港保安委員会発足		副管理者 徳田久武 退任  副管理者 小金丸 巖 就任
	5	21			
	10	31			
	12	19			
53	3	11			消防職員 1名退職 職員数 39名 消防職員 5名採用 職員数 44名
	4	1			
54	2	16		救急自動車の寄贈を受ける (財)日本損害保険協会 郷ノ浦支署配備	消防長 横山孝雄 退任 消防長 小金丸巖 就任 (副管理者兼務) 管理者 山口定徳 就任
	3	23			
		24			
	5	4		スノーケル車購入 本署配備 救急医療情報システム CRT 操作開始	
	12	17			
	23				
55	1	5	消防本部・郷ノ浦支署庁舎竣工		消防職員 2名採用 職員数 46名
	3	31			

沿			革			
年	月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人 事	
55	4	5	消防署庁舎 増改築竣工 消防本部・郷ノ浦支署庁舎 移転（郷ノ浦町志原西触）	広報用ビデオ一式購入 本署配備 防火広報車の寄贈を受ける （財）日本防火協会 本署配備		
	10	1				
	12	26				
56	3	31	消防署武道場 竣工	II型水槽付消防ポンプ 自動車（2000㏩）購入 本署配備	消防職員 4名採用 職員数 50名	
	4	1	組合規約の変更に伴い 「壱岐広域圏町村組合消 防本部」に名称変更 （各署所含む）			
	10	8	軽可搬ポンプ授与式 クラブ員章交付式 （財）日本消防協会寄贈 久喜婦人防火クラブ 初瀬婦人防火クラブ 瀬戸婦人防火クラブ 元居婦人防火クラブ 大島婦人防火クラブ 長島婦人防火クラブ 原島婦人防火クラブ			
	12	25				
57	3	14			消防署長 大神幸雄 退任 消防署長 堤 忠 躬 就任	
		15				
	4	1			勝本出張所開所 （勝本町西戸触）	消防職員 1名採用 職員数 50名 （欠員補充）
	9	2			勝本出張所竣工式及び常 備消防十周年記念式典	救急自動車贈呈式 医療法人協生会 品川病院 寄贈 郷ノ浦支署配備 II型水槽付消防ポンプ 自動車（2000㏩）購入 郷ノ浦支署配備
		9			9	
		20				

			沿 革			
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事	
57	10	19		A-I級消防ポンプ自動車 贈呈式 (財) 日本損害保険協会		
		27	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会寄贈 永田婦人防火クラブ 久喜東部婦人防火クラブ 久喜西部婦人防火クラブ			
	11	2		無線指揮車購入 本署配備		
58	2	28		救助工作車購入 本署配備		
		4	1		消防職員 3名採用 職員数 53名	
		6	29		資材搬送車贈呈式 (株) 壱岐第一ホテル寄贈 本部配備	
		10	19 20	署長室増築工事竣工	II型水槽付消防ポンプ 自動車(2000ℓ)購入 勝本出張所配備	
		11	26	22 軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会寄贈 湯岳婦人防火クラブ	男岳無線中継局開設	
59	1	20		動噴積載車購入 本署配備		
		3	13	優良婦人消防隊表彰伝達式 (財) 日本消防協会より 大島婦人防火クラブ		
		4	1	壱岐空港出張所開所		
		5	18	幼年消防育成用物件授与式 (財) 日本防火協会 寄贈 郷ノ浦幼稚園幼年消防クラブ (鼓笛隊セット)		
		7	18	勝本出張所車庫増築工事竣工		
		8	1	勝本出張所救急業務開始		
		9	9		救急自動車の寄贈を受ける (財) 日本消防協会	管理者 徳田久武 就任

沿			革		
年	月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人事
60	2	23	幼年消防育成物件授与式 (財) 日本防火協会 寄贈 箱崎幼稚園幼年消防クラブ (鼓笛隊セット) 那賀幼稚園幼年消防クラブ (ビデオセット)	電子式救急指令装置 C 型 (NEC-FD201 型) 一式購入 長崎県防災行政無線局 (有線用ファクシミリ) 運用開始 指令広報車の寄贈を受ける (財) 日本消防協会 本署配備 小型動力消防ポンプ (B-2 級) 一式購入 本署配備  長崎県消防行政無線局 (無線用ファクシミリ) 運用開始	管理者 立石 武 就任
		28			
	7	1			
	9	30			
	10	29			
	12	4			
		31			
61	1	1			次長兼消防署長 堤 忠躬 就任
		2	13	救急自動車の寄贈を 受ける (財) 日本損害保険協会 本署配備 (更新)	
		3	6	幼年消防育成物件授与式 (財) 日本防火協会 寄贈 石田保育園幼年消防クラブ (鼓笛隊セット)	
			27	消防署車庫増築及び水槽 ホース棚建設工事竣工	
		4	21	優良少年消防クラブ指導者 表彰 (那賀小学校)	
		6	19	幼年消防育成物件授与式 (財) 日本防火協会 寄贈 鯨伏幼稚園幼年消防クラブ (鼓笛隊セット)	
		8	20	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 元居婦人防火クラブ	
		10	14	CD-I 型消防ポンプ 自動車購入 (更新) 郷ノ浦支署配備	

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
61	10	28	第2回全国婦人消防操法 大会出場 郷ノ浦町元居婦人消防隊 (於・横浜市)		
62	5	2	台風12号襲来、島内に 多くの被害をもたらす	CD-I型消防ポンプ 自動車購入(更新) 勝本出張所配備	管理者 菅田一郎 就任
	8	30			
	10	30			
63	2	29	本署事務室増築工事竣工 消防本部移転(本署併設) (芦辺町中野郷西触)  (財)日本消防協会 名誉会長 笹川良一氏 来島  救助機材 油圧カッター 購入 本署配備  幼年消防育成物件授与式 (財)日本防火協会 瀬戸幼稚園 幼年消防クラブ (鼓笛隊セット) 軽可搬ポンプ授与式 (財)日本消防協会 寄贈 山崎婦人防火クラブ		消防署長 堤 忠躬 退任
	3	1			消防署長 安永忠博 就任
		31			消防職員 4名採用 (定数4名増員) 職員数 57名
	4	1			消防長 小金丸 巖 退任 (副管理者専任)
		10			消防長 堤 忠躬 就任
		30			次長兼消防署長 安永忠博 就任
	5	1			
	7	29			
	9	9			
	10	1			
64	1		昭和天皇崩御に伴い、元号が平成となる。		
元	2	24	郷ノ浦支署車庫改修工事 竣工	救急自動車の寄贈を受け る(社)日本自動車工業会 郷ノ浦支署配備(更新)	
	3	15			

沿			革		
年	月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人事
元	4	26		資材搬送車（2台目）の寄贈を受ける （株）壱岐第一ホテル・こくぶ 本部配備	
	6	4	第1回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
	10	8	軽可搬ポンプ授与式 （財）日本消防協会 寄贈 原島婦人防火クラブ（更新）		
		11	大島婦人防火クラブ（更新）		
		12	長島婦人防火クラブ（更新）		
	10	30		化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（A-2級）購入 郷ノ浦支署配備（更新）	
	12	14	軽可搬ポンプ授与式 （財）日本消防協会 寄贈 初瀬婦人防火クラブ（更新） 瀬戸婦人防火クラブ（更新）		
2	4	19	長崎県総合防災訓練 （於郷ノ浦町鎌崎埋立地）		
	6	3	第2回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
	9	3		救急医療情報システム CRT廃止	
	11	4	幼年消防育成物件授与式 （財）日本防火協会 寄贈 勝本幼稚園幼年消防クラブ （鼓笛隊セット） 軽可搬ポンプ授与式 （財）日本消防協会 寄贈 塩谷婦人防火クラブ（更新） 久喜東部婦人防火クラブ（更新）		
	12	22	消防署訓練塔完成		
3	2	5	会計検査院 大蔵省検査課実地検査		
	3	3	婦人防火クラブ 制服交付式 （財）日本消防協会 寄贈 長島婦人防火クラブ		
	5	13			管理者 大皿川 恵 就任
	6	9	第3回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
	10	7	常備消防 開設20周年記念式典		
		20	軽可搬ポンプ授与式 （財）日本消防協会 寄贈 久喜西部婦人防火クラブ（更新）		
		27	湯岳婦人防火クラブ（更新）		

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
4	3	20		防災行政無線総合制御器 (勝本町・芦辺町・石田町) 完成	
		31	消防署副訓練塔完成		
	4	8	長崎県下消防職員意見発表会(壱岐西部開発総合センター)		
		6	7	第4回壱岐サイクルフェスティバル特別警備	
	8	31		救急自動車の寄贈を受ける(財)日本消防協会 勝本出張所配備(更新)	
		11	6	幼年消防育成物件授与式 (財)日本防火協会 寄贈 八幡保育所幼年消防クラブ (鼓笛隊セット)	
			22	婦人防火クラブ制服交付式 (財)日本消防協会 寄贈 初瀬婦人防火クラブ	
		27	軽可搬ポンプ授与式 (財)日本消防協会 寄贈 元居婦人防火クラブ(更新)		
5	3	31			消防職員 1名退職 職員数 56名 消防職員 6名採用 職員数 62名 (定員5名増員)
		4	1		
	6	6	第5回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
25		長崎県消防職員救助技術指導大会(県消防学校)			
6	3	10			副管理者 野元茂生 就任
		6	5		
		28	長崎県消防職員救助技術指導大会(県消防学校)		
7	3	31			次長兼消防署長 安永忠博 退任 消防職員 1名退職 職員数 61名 次長兼消防署長 平田 弘 就任 消防職員 1名採用 職員数 62名 (欠員補充)
		4	1		
	5	15			



			沿 革				
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事		
7	6	4	第7回沓岐サイクルフェスティバル特別警備				
		21	長崎県消防職員救助技術指導大会（県消防学校）				
	8	3					
		9	21				軽可搬ポンプ授与式 （財）日本消防協会 寄贈 大島婦人防火クラブ 長島婦人防火クラブ 原島婦人防火クラブ 瀬戸婦人防火クラブ 婦人防火クラブ制服交付式 （財）日本消防協会 寄贈 長島婦人防火クラブ
10	25		大型油圧救助器具 プランジャーラム 油圧エンジンポンプ購入 本署配備		沓岐広域圏町村組合 規約改正 理事長 大皿川 恵 助 役 野元 茂生		
8	3	31				消防長 堤 忠躬 退任 消防署長 平田 弘 退任 消防職員 1名退職 職員数 61名 消防長 野元茂生 就任 （沓岐広域圏町村組合 助役兼務） 消防署長 山川 明 就任 消防職員 1名採用 職員数 62名 （欠員補充）	
		4	1				
	6	2	第8回沓岐サイクルフェスティバル特別警備				
		7	10				
		26					潜水業務用水中無線機購入 本署配備 大型油圧救助器具 スプレッダー・カッター購入 本署配備
	10	21	軽可搬ポンプ授与式 （財）日本消防協会 寄贈 塩谷婦人防火クラブ（更新）				
	11	3	軽可搬ポンプ授与式 久喜東部婦人防火クラブ（更新）				

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
9	3	31			次長 平田 弘 退任 消防職員 1名退職 職員数 61名
	4	1			次長 山川 明 就任 (消防署長兼務) 消防職員 1名採用 職員数 62名 (欠員補充)
	5	27	長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
	6	8	第9回壱岐サイクルフェス ティバル特別警備		
	7	24	九州地区消防職員救助技術 指導大会 (佐世保市)		
	10	23		水槽付消防ポンプ自動車 (水Ⅱ型) 購入 本署配備 (更新)	
	11	10	第13回全国婦人消防操法 大会 (横浜市・湯岳婦人消 防隊出場)		
10	4	1			消防署長 松永 昇 就任
	6	7	第10回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備 長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
	7	9			消防長 野元茂生 退任 次長 山川 明 退任
		10			消防長 山川 明 就任
	9	26	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 久喜西部婦人防火クラブ (更新)		
	11	9		高規格救急自動車購入 本署配備 水槽付消防ポンプ自動車 (水Ⅱ型) 購入 郷ノ浦支署配備 (更新)	
11	1	1			壱岐広域圏町村組合 助役 山口壮三 就任
	5	26	第40回長崎県総合防災訓練		
	6	1	長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
		6	第11回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		

沿			革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
11	7	1			消防職員 1名採用 職員数 63名
	10	29		訓練場敷地拡張工事完成	
	11	17		水槽付消防ポンプ自動車 (水Ⅱ型) 購入 勝本出張所配備 (更新)	
12	3	21		梯子付消防自動車(25m級) 購入 郷ノ浦支署配備	
	4	24		資材搬送車の寄贈を受ける (株)こくぶ・(株)壱岐第一 ホテル・(有)山乃守酒造 消防本部配備	
	5	26		積載車購入(更新)	
	6	4	第12回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備	資材搬送車の寄贈を受ける	
		23	長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
	9	18			消防職員 1名退職 職員数 62名
	10	10		国際ソロプチミスト壱岐 郷ノ浦支署配備(更新)	
	11	27		高規格救急自動車購入 郷ノ浦支署配備	
13	4	1			消防職員 1名採用 職員数 63名
	5	29	長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
	6	10	第13回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
	7	19	九州地区消防職員救助技術 指導大会(那覇市)		
	9	26		壱岐消防署外壁及び事務 室改修工事並びに勝本出 張所屋根防水改修工事	
14	1	30		消防ポンプ自動車 (CD-Ⅱ型) 購入 郷ノ浦支署配置	
	2	25		救助工作車Ⅱ型購入 本署配置	
	3	31			消防職員 1名退職 職員数 62名
	4	1			消防職員 1名採用 職員数 63名
		12	第25回消防職員意見発表 会 (壱岐文化ホール)		
	5	30	長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
	6	9	第14回壱岐サイクル フェスティバル特別警備		

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
14	10	24	第18回全国消防ポンプ 操法大会（横浜市）		
	12	25	消防緊急通信指令システム （1型）運用開始		
15	3	31			消防職員 1名退職 職員数 62名
	4	1			消防職員 1名採用 職員数 63名
	6	3	長崎県下消防職員意見発表 会（松浦市）		
		8	第15回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
		12	第20回長崎県消防救助技 術指導大会		
	12	10	軽可搬ポンプ交付式 初瀬婦人防火クラブ		
		14	軽可搬ポンプ交付式 山崎婦人防火クラブ		
		22		高規格救急自動車購入 勝本出張所	
	24		消防ポンプ自動車 （CD-1型）購入 本署配備		
16	4	12	第27回長崎県下消防職員 意見発表会（上五島）		
	5	21	第21回長崎県消防救助技 術指導大会		
	6	6	第16回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
		23			消防職員 1名退職 職員数 62名
	7	25	第27回長崎県消防ポンプ 操法大会（長崎県消防学校）		
	11	18	第19回全国消防ポンプ操 法大会（横浜市）		
17	3	25		化学消防ポンプ自動車 Ⅱ型購入 支署配備	
	4	1			次長 松永 昇就任 署長 吉永数孝就任 消防職員 1名採用 職員数 63名
		12	第28回長崎県下消防職員 意見発表会（対馬市）		
	5	1	消防団結団式		
		13	第22回長崎県消防救助技 術指導大会（県消防学校）		

			沿 革			
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事	
17	5	19	第46回長崎県総合防災訓練（島原市）			
	6	5	第17回壱岐サイクルフェスティバル特別警備			
	7	20	第34回九州地区消防救助技術指導大会（長崎市）			
	11	30				
18	4	6	第29回長崎県下消防職員意見発表会（長崎市）	指揮広報車の寄贈を受ける（財）日本消防協会 消防本部配備		
	5	26	第23回長崎県消防救助技術指導大会（県消防学校）			
		28	第47回長崎県総合防災訓練（壱岐市郷ノ浦町）			
	6	4	第18回壱岐サイクルフェスティバル特別警備			
		11	第2回壱岐市消防ポンプ操法大会			
	8	6	第28回長崎県消防ポンプ操法大会（県消防学校） 全国消防操法大会（兵庫県三木市）			
	12	1	長崎県ドクターヘリ運航開始			
19	1	6	壱岐市消防出初式			消防職員 2名退職 職員数 60名 消防職員 3名採用 職員数 63名
	3	31				
	4	1				
		5	第30回長崎県下消防職員意見発表会			
	5	25	第24回長崎県消防救助技術指導大会（県消防学校）			
		28	第48回長崎県総合防災訓練（佐世保市）			
	6	10	第19回壱岐サイクルフェスティバル特別警備			
11	9	壱岐市防災訓練（大島）				
20	1	6	壱岐市消防出初式			消防職員 2名退職 職員数 61名 次長 小川聖治就任 " 吉永数孝 " 署長 松本 力 " 消防職員 2名採用 職員数 63名
	3	31				
	4	1				
		4	第31回長崎県下消防職員意見発表会			

沿			革		
年	月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人 事
	5	23	第25回長崎県消防救助技術指導大会（県消防学校）		
		25	長崎県消防団大会 （壱岐文化ホール）		
	6	8	第20回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
		29	第3回壱岐市消防ポンプ操法大会		
	8	3	第29回長崎県消防ポンプ操法大会（県消防学校）		
		31			消防職員 1名退職 職員数 62名
20	10	12	第21回全国消防操法大会 芦辺地区第1分団準優勝 （東京ビッグサイト）		
		12	31		消防職員 1名退職 職員数 61名
21	1	6	壱岐市消防出初式		
	3	31			消防職員 3名退職 職員数 58名
	4	1			消防長 松本 力就任 次長兼署長 小川聖治 〃 消防職員 4名採用 職員数 62名
	5	7	第32回長崎県下消防職員意見発表会		
		23	第26回長崎県消防救助技術指導大会		
	6	23	第21回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
	9	1			署長 倉本好秀就任
	12	7	郷ノ浦地区消防団第7分団 3部小型動力ポンプ付軽消防自動車交付式		社団法人日本損害保険協会寄贈
22	1	6	壱岐市消防出初式		
	3	31			消防職員 3名退職 職員数 59名
	4	1			消防職員 2名採用 職員数 61名
		6	第33回長崎県下消防職員意見発表		
	5	28	第27回長崎県消防救助技術指導大会		
	6	6	第22回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
		27	第4回壱岐市消防ポンプ操法大会		
	8	8	第30回長崎県消防ポンプ操法大会（大村市）		

沿			革		
年	月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人事
22	11	12	第22回全国消防操法大会 芦辺地区第1分団準優勝		
23	1	6	老岐市消防出初式		消防職員 2名退職 職員数 59名 署長 吉永数孝就任 消防職員 2名採用 職員数 61名
		3			
	4	1			
	6	5	第23回老岐サイクルフェ スティバル特別警備		
		5	28		
	8	1			
	10	11			
24	1	6	老岐市消防出初式		消防職員 5名退職 職員数 53名 消防職員 7名採用 職員数 60名 消防長 小川聖治就任 次長兼署長 吉永数孝就任
		3			
	4	1			
		12	第35回長崎県下消防職員 意見発表		
	5	25	第29回長崎県消防救助技 術指導大会		
	6	10	第24回老岐サイクルフェ スティバル特別警備		
	8	5	第31回長崎県消防ポンプ 操法大会（大村市） ポンプ車の部 芦辺地区第 1分団 優勝 小型ポンプの部 石田地区 第2分団第3小隊 優勝		
	10	7	第23回全国消防操法大会 （東京都） 小型ポンプの部 石田地区 第2分団第3小隊 優勝		
	25	1	6		
3			29		
4		1			
		5	第36回長崎県下消防職員 意見発表		
5		19	第54回長崎県総合防災訓 練（老岐市郷ノ浦町）		

			沿 革				
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事		
	5	24	第30回長崎県消防救助技術指導大会				
	6	9	第25回壱岐サイクルフェスティバル特別警備				
	8	12			消防職員 1名退職 職員数 60名		
		25	第48回全国都道府県対抗自転車競技大会				
	11	7	郷ノ浦地区第7分団2部小型動力ポンプ付軽消防自動車交付式		一般社団法人日本損害保険協会寄贈		
26	1	6	壱岐市消防出初式	高機能消防指令台、消防救急デジタル無線運用開始	消防職員 7名退職 職員数 53名 消防職員 7名採用 職員数 60名 消防長 安永雅博就任 署 長 下條優治就任		
	3	28	壱岐市消防本部・壱岐消防署新庁舎竣工式				
		31					
	4	1					
	5	23	第31回長崎県消防救助技術指導大会				
	6	8	第26回壱岐サイクルフェスティバル特別警備				
	8	7	第32回長崎県消防ポンプ操法大会（大村市） ポンプ車の部 芦辺地区第1分団 優勝 小型ポンプの部 郷ノ浦地区第7分団2部 準優勝				
	11	8	第24回全国消防操法大会（東京臨海広域防災公園） ポンプ車の部 芦辺地区第1分団 優勝				
27	1	6	壱岐市消防出初式			高規格救急車購入（新規） 本署配備	消防職員 2名退職 職員数 58名 長崎県消防学校教官 1名出向 消防職員 2名採用 職員数 60名 署 長 山本良博就任
	3	18					
		31					
	4	1					
		10	第38回長崎県下消防職員意見発表				
	5	29	第32回長崎県消防救助技術指導大会				



			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
27	6	7	第27回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒		
28	1	6	壱岐市消防出初式	高規格救急車購入（新規） 郷ノ浦支署配備	消防職員 1名採用 職員数 61名 長崎県消防学校教官 1名派遣
	2	17			
	4	1			
	6	5			
29	1	6	壱岐市消防出初式	水槽付消防ポンプ自動車 （水Ⅱ型）購入 本署配備（更新）	消防職員 3名退職 職員数 58名 長崎県消防学校教官 1名帰任 消防職員 3名採用 市役所より2名派遣 職員数 63名 消防長 下條優治就任
	3	29			
		31			
	4	1			
30	1	6	壱岐市消防出初式		消防職員 2名退職 職員数 61名 消防職員 1名退職 職員数 60名 長崎県防災航空隊 1名出向 消防職員 2名採用 市役所より2名派遣 職員数 61名
	3	31			
	4	1			
	5	24	第34回長崎県消防救助技術指導大会		
	8	5	第33回長崎県消防ポンプ操法大会（大村市） ポンプ車の部 芦辺地区第1分団 優勝 小型ポンプの部 郷ノ浦地区第7分団2部 準優勝		
	5	26	第34回長崎県消防救助技術指導大会		
	6	4	第29回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
	5	24	第35回長崎県消防救助技術指導大会		
	6	10	第30回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
	8	5	第34回長崎県消防ポンプ 操法大会（大村市） ポンプ車の部 芦辺地区第 1分団 準優勝 小型ポンプの部 郷ノ浦地 区第7分団2部 優勝		
	12	31			消防職員 1名退職 職員数 60名
31	1	6	壱岐市消防出初式	水槽付消防ポンプ自動車 （CD-I型）購入 郷ノ浦支署配備（更新）	消防職員2名退職 職員数58名 長崎県防災航空隊1名 出向 消防職員4名採用 市役所より2名派遣 職員数61名 署長 松本清之進就任
	2	21			
	3	31			
	4	1			
元	5	1	天皇の譲位に伴い、元号が令和となる。		
元	5	24	第36回長崎県消防救助技 術指導大会		
	6	9	第31回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
2	1	6	壱岐市消防出初式	消防ポンプ自動車（CD- I型）購入 郷ノ浦支署配備（更新）	消防職員 2名退職 職員数 59名 長崎県防災航空隊1名 出向 消防職員 3名採用 市役所より危機管理課 付総務課員2名 職員数 63名 （長崎県防災航空隊1 名出向含む） 消防長 山川 康就任
	2	19			
	3	31			
	4	1			
3	1	6	壱岐市消防出初式（中止）	屈折はしご付消防ポンプ 自動車購入 郷ノ浦支署配備（更新）	消防職員 1名退職 職員数 60名
	3	22			
		31			

沿			革		
月	年	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人事
3	4	1		高規格救急車購入（新規） 勝本出張所配備	長崎県防災航空隊1名 帰任 消防職員 2名採用 再任用職員 1名採用 市役所より危機管理課 付総務課員1名 職員数 63名 署長 平田 則久就任
	12	22			
	12	31			
4	1	6	壱岐市消防出初式		消防職員 1名退職 職員数 61名 消防職員 1名採用 再任用職員 1名採用 職員数 62名
	3	31			
	4	1			
5	1	6	壱岐市消防出初式 空港消防業務県営化に伴う 委託業務廃止 壱岐空港出張所閉所		消防職員 2名退職 職員数 60名  長崎県防災航空隊1名 出向 職員数 59名
	3	31			
	4	1			

## 令和4年 主要行事

月	日	主 要 行 事
1	6	壱岐市消防出初式（壱岐の島ホール）
2	28	壱岐市役所避難訓練
3	1～7	春季火災予防運動
	28	第38回長崎県消防救助技術指導大会に伴う選手選考会
4	15	長崎県下消防職員意見発表（壱岐の島ホール）
5	20	第38回長崎県消防救助技術指導大会 （県央地域広域市町村圏組合消防本部諫早消防署）
6	8	危険物安全週間に伴う消防訓練（JA湯ノ本給油所） 潜水訓練（鎌崎漁港）
7		潜水訓練（筒方漁港）
9		潜水訓練（郷ノ浦新港）
10	12～14	職場体験学習受け入れ（石田中学校）
	13～14	職場体験学習受け入れ（郷ノ浦・芦辺中学校）
	20	壱岐市クリーンセンター消防訓練
	24	フェリーみしま救難訓練
	25～27	職場体験学習受け入れ（勝本中学校）
	29	長崎県原子力防災訓練
11		潜水訓練（久喜漁港）
	9～15	秋季火災予防運動 秋季火災予防広報パレード
12	14	壱岐交通株式会社バス車両火災・交通事故対応訓練
	26～31	歳末特別警戒パトロール

# 消防本部・消防署・支署・出張所の所在地

(R 5. 4. 1 現在)

名 称	所 在 地	電 話 番 号
壱岐市消防本部	〒 8 1 1 - 5 7 5 7	0 9 2 0
壱岐消防署	長崎県壱岐市芦辺町中野郷西触 4 1 1 番地 2	4 5 - 3 0 3 7
壱岐消防署 郷ノ浦支署	〒 8 1 1 - 5 1 2 5 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触 6 7 6 番地	0 9 2 0 4 7 - 1 1 7 1
壱岐消防署 勝本出張所	〒 8 1 1 - 5 5 2 1 長崎県壱岐市勝本町西戸触 8 4 4 番地 2	0 9 2 0 4 2 - 1 1 1 9

## 歴代消防長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日	代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	谷口 伝	昭和 47.4.1	昭和 48.3.31	八代	小川 聖治	平成 24.4.1	平成 26.3.31
二代	横山 孝雄	昭和 48.4.1	昭和 54.3.23	九代	安永 雅博	平成 26.4.1	平成 29.3.31
三代	小金丸 巖	昭和 54.3.24	昭和 63.4.30	十代	下條 優治	平成 29.4.1	令和 2.3.31
四代	堤 忠躬	昭和 63.5.1	平成 8.3.31	十一代	山川 康	令和 2.4.1	現在
五代	野元 茂生	平成 8.4.1	平成 10.7.9				
六代	山川 明	平成 10.7.10	平成 21.3.31				
七代	松本 力	平成 21.4.1	平成 24.3.31				

## 歴代次長

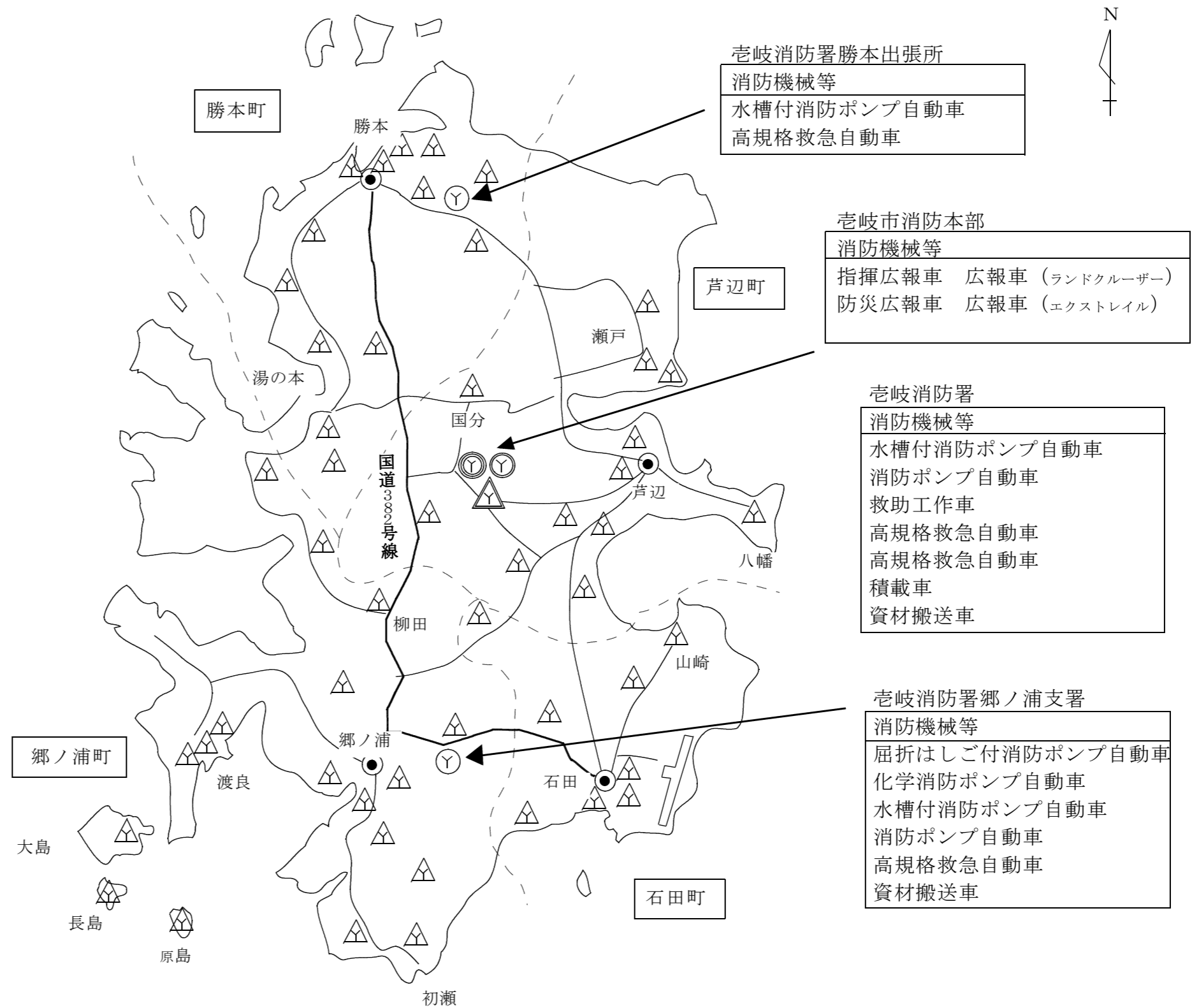
代	氏 名	就任年月日	退任年月日	代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	堤 忠躬	昭和61.1.1	昭和 63.4.30	八代	吉永 数孝	平成 24.4.1	平成 26.3.31
二代	安永 忠博	昭和63.5.1	平成 7.3.31				
三代	平田 弘	平成 7.4.1	平成 9.3.31				
四代	山川 明	平成 9.4.1	平成 10.7.9				
五代	吉永 数孝	平成 16.4.1	平成 17.3.31				
六代	松永 昇	平成 17.4.1	平成 20.3.31				
七代	小川 聖治	平成 20.4.1	平成 24.3.31				
	吉永 数孝	平成 20.4.1	平成 21.3.31				

## 歴代消防署長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日	代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	荒卷 秀男	昭和 47.4.1	昭和 49.3.31	十一代	倉本 好秀	平成 21.9.1	平成 23.3.31
二代	大神 幸雄	昭和 49.4.1	昭和 57.3.14	十二代	吉永 数孝	平成 23.4.1	平成 26.3.31
三代	堤 忠躬	昭和 57.3.15	昭和 63.3.31	十三代	下條 優治	平成 26.4.1	平成 27.3.31
四代	安永 忠博	昭和 63.4.1	平成 7.3.31	十四代	山本 良博	平成 27.4.1	平成 31.3.31
五代	平田 弘	平成 7.4.1	平成 8.3.31	十五代	松本清之進	平成 31.4.1	令和 3.3.31
六代	山川 明	平成 8.4.1	平成 10.3.31	十六代	平田 則久	令和 3.4.1	現在
七代	松永 昇	平成 10.4.1	平成 17.3.31				
八代	吉永 数孝	平成 17.4.1	平成 20.3.31				
九代	松本 力	平成 20.4.1	平成 21.3.31				
十代	小川 聖治	平成 21.4.1	平成 21.8.31				

# 消防機械等配置図

凡 例	
⊙	消 防 本 部
⊙	消 防 署
⊙	支 署・ 出 張 所
△	消 防 団 本 部
△	消 防 団 格 納 庫
---	町 境 界
—	主 要 道 路



# 消 防 防 災 訓 練

火災をはじめとする各種災害は、複雑多様化且つ大規模、広域化の傾向にあり、更に近年は新たな災害の発生要因が増大しつつあります。このような災害発生時の対応を円滑且つ効率的に行うためには、関係機関との連絡を密にし、各種訓練を重ねると共に自主防災組織の育成が必要である。

実施年月日			種 別	場 所	
15	1	24	文化財防火訓練	石 田 町	松永記念館
	5	28	SARS搬送訓練	郷ノ浦町	国立病院
	6	9	消防総合訓練	芦 辺 町	JA 北部給油所
	11	9	郷ノ浦町総合訓練	郷ノ浦町	渡良小学校
		28	消防防災訓練	郷ノ浦町	壱岐支庁
16	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	壱岐原の辻展示館
	2	10	海上保安部SARS患者搬送訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦港
	6	8	危険物施設消防訓練	郷ノ浦町	永富石油
		16	現地救助訓練	郷ノ浦町	牧崎
17	6	8	危険物施設消防訓練	勝 本 町	勝本漁協
	7	26	海難救助訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦新港岸壁
		9	消防訓練	郷ノ浦町	盈科小学校
	11	11	水際犯罪対応訓練	郷ノ浦町	海上保安署
		13	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
	29	消防訓練	郷ノ浦町	壱岐地方局	
18	1	20	SARS搬送訓練	郷ノ浦町	市民病院
		15	消防訓練	石 田 町	壱岐空港
		26	文化財防火訓練	勝 本 町	風土記の丘
	5	28	第47回長崎県総合防災訓練	郷ノ浦町	鎌崎埋立地
	11	13	ドクターヘリ運行開始前実地訓練	郷ノ浦町	大谷グランド
19	6	7	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	大阪屋SS
		24	団現地教養訓練	芦 辺 町	市操法訓練場
	11	9	壱岐市防災訓練	郷ノ浦町	大島
		15	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
20	1	24	文化財防火訓練	芦 辺 町	定光寺
	6	11	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	九州電力
	11	9	郷ノ浦地区消防訓練	郷ノ浦町	壱岐油槽所
	11	12	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
21	1	26	文化財防火訓練	郷ノ浦町	円光寺
	2	12	密輸密航等対応訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦港
	11	8	壱岐市防災訓練	勝 本 町	特養ホーム西側空地
	11	19	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港

実施年月日			種 別	場 所	
22	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	住吉神社
	6	10	危険物施設消防訓練	郷ノ浦町	川添石油
	11	9	郷ノ浦地区消防訓練	郷ノ浦町	光武病院
	11	18	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
23	1	26	文化財防火訓練	勝 本 町	聖母宮
	6	5	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	下久石油
	11	13	壱岐市防災訓練	芦 辺 町	ダイエー西側空地
	11	22	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
24	1	26	文化財防火訓練	石 田 町	西福寺
	6	6	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	九州電力新壱岐発電所
	11	13	防災航空隊合同訓練	郷ノ浦町	岳ノ辻、大谷グラウンド
	11	14	フェリーみしま防災訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	11	17	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
11	21	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港	
25	1	26	文化財防火訓練	郷ノ浦町	南明寺
	2	2	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
	5	19	長崎県総合防災訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦新港
	6	4	危険物施設消防訓練	勝 本 町	勝本町漁協
	11	5	長崎県防災航空隊合同訓練	郷ノ浦町	大谷グラウンド
	11	13	フェリーみしま防災訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	11	19	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
	11	30	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
26	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	長徳寺
		31	消防避難訓練	郷ノ浦町	壱岐振興局
	6	4	危険物施設消防訓練	郷ノ浦町	壱岐油槽(株)郷ノ浦油槽 所
	10	27	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	11	11	消防総合訓練	郷ノ浦町	光武病院
11	19	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港	
27	1	24	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
		26	文化財防火訓練	石 田 町	白沙八幡神社
	3	6	長崎県防災航空隊救助合同訓練	郷ノ浦町	大谷公園グラウンド
		19	消防訓練	芦 辺 町	ハッピーヒルズ
	9	9	救急の日消防訓練	郷ノ浦町	マルエー倉庫駐車場
	10	21	フェリー三島消防訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま発着所
		28	消防訓練	芦 辺 町	壱岐市クリーンセンター
	30	消火救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港	



実施年月日			種 別	場 所	
27	11	8	壱岐市防災訓練	石 田 町	印通寺港一帯
		28	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
	12	1	消防訓練	郷ノ浦町	壱岐市役所郷ノ浦庁舎
28	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	原の辻ガイダンス
		3	5	防災航空隊合同訓練	芦 辺 町
	6	8	危険物安全週間消防訓練	芦 辺 町	昇運石油
	9	9	救急の日消防訓練	芦 辺 町	壱岐消防署本署
	10	3	防災航空隊合同訓練	郷ノ浦町	大谷グラウンド
		10	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
	11	26	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
		4	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま発着所
		9	消防訓練	郷ノ浦町	壱岐病院
		17	消防訓練	郷ノ浦町	壱岐振興局
29	1	26	文化財防火訓練	勝 本 町	壱岐風土記の丘
		5	10	希望の丘消防訓練	芦 辺 町
	6	7	危険物安全週間消防訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦町漁業協同組合
	10	24	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
		11	9	消防訓練	石 田 町
	11	12	消防訓練	芦 辺 町	ハッピーヒルズ
11	19	消防訓練	勝 本 町	かざはや	
30	1	18	異常気象時の通信指令訓練	芦 辺 町	壱岐消防署小会議室
		26	文化財防火訓練	郷ノ浦町	専念寺
	2	23	多数傷病者（凶上）訓練	芦 辺 町	壱岐消防署小会議室
		24	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	6	8	危険物安全週間消防訓練	勝 本 町	勝本町漁業協同組合
	11	9	消防訓練	勝 本 町	勝本中学校
		15	消防訓練	郷ノ浦町	壱岐振興局
	12	4	壱岐空港ハイジャック・消火救 難訓練	石 田 町	壱岐空港
		10	壱岐交通株式会社バス車両火 災・交通事故対応訓練	郷ノ浦町	壱岐交通本社駐車場
31 元	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	住吉神社
		5	17	消防訓練	勝 本 町
	6	7	危険物安全週間消防訓練	郷ノ浦町	壱岐油槽所

実施年月日			種 別	場 所	
元	10	23	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま
	11	11	壱岐空港ハイジャック・消火救難訓練	石田町	壱岐空港
	12	5	消防訓練	郷ノ浦町	壱岐振興局
2	1	26	文化財防火訓練	勝本町	聖母宮
	6	9	危険物安全週間消防訓練	芦辺町	新壱岐発電所
	10	28	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦港岸壁
	11	9	壱岐空港ハイジャック・消火救難訓練	石田町	壱岐空港
3	6	8	危険物安全週間消防訓練	石田町	石田漁協
	10	26	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦港岸壁
	11	25	壱岐空港ハイジャック・消火救難訓練	石田町	壱岐空港
	12	15	壱岐交通株式会社バス車両火災・交通事故対応訓練	郷ノ浦町	壱岐交通本社駐車場
		20	壱岐振興局避難訓練		壱岐振興局
4	2	28	壱岐市役所避難訓練	郷ノ浦町	壱岐市役所
	6	8	危険物安全週間消防訓練	勝本町	JA湯ノ本給油所
	10	20	壱岐市クリーンセンター消防訓練	芦辺町	壱岐市クリーンセンター
		24	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦港岸壁
		29	長崎県原子力防災訓練	壱岐市	壱岐市全土
	12	14	壱岐交通株式会社バス車両火災・交通事故対応訓練	郷ノ浦町	壱岐交通本社駐車場

# 消防本部の分掌事務

## 総務課

### 総務係

- (1) 消防事務、事業の企画及び総合調整に関すること。
- (2) 条例、規則等の制定及び改廃その他重要文書の審査に関すること。
- (3) 公印の保管、文書の収発及び処理に関すること。
- (4) 職員の任免、分限、懲戒、服務その他身分に関すること。
- (5) 職員の給与、諸手当及び旅費に関すること。
- (6) 職員の公務災害及び賞じゅつに関すること。
- (7) 職員の福利厚生に関すること。
- (8) 職員の教養及び研修派遣に関すること。
- (9) 儀式、行事及び会議に関すること。
- (10) 表彰に関すること。
- (11) 消防統計及び広報に関すること。
- (12) 予算及び決算に関すること。
- (13) 消防庁舎保全及び財産管理に関すること。
- (14) 契約及び物品の調達に関すること。
- (15) 手数料等の徴収に関すること。
- (16) 物品の購入、出納、保管及び修理に関すること。
- (17) 給貸与品の支給及び貸与に関すること。
- (18) 消防学校との連絡調整に関すること。
- (19) 防火防災訓練及び災害補償に関すること。
- (20) 緊急患者輸送に関すること。
- (21) 消防水利事務に関すること。
- (22) 消防組織審議会事務に関すること。
- (23) 他の係に属しないこと。

### 消防団係

- (1) 消防団の報酬等の支給に関すること。
- (2) 消防団の被服等の貸与に関すること。
- (3) 消防団員及び消防作業従事者等の災害補償に関すること。
- (4) 消防団員の教養及び訓練計画に関すること。
- (5) 消防団の機械器具等に関すること。
- (6) その他消防団に関すること。

## 予防課

## 予防係

- (1) 火災予防の企画立案及び普及宣伝に関すること。
- (2) 予防統計及び報告に関すること。
- (3) 査察計画の立案及び査察技術に関すること。
- (4) 建築同意事務に関すること。
- (5) 防火管理者の講習及び指導育成に関すること。
- (6) 消防用設備等の設置及び維持管理の指導取締りに関すること。
- (7) 防火対象物の違反処理に関すること。
- (8) 法令等に基づく火災予防関係各種届出に関すること。
- (9) 防火委員会に関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、火災予防事務に関すること。

## 危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可、認可及び指導取締りに関すること。
- (2) 危険物製造所等の違反処理に関すること。
- (3) 危険物取扱者の指導育成に関すること。
- (4) 長崎県の事務処理の特例に関する条例(平成12年長崎県条例第45号)第2条の表の中欄に掲げる事務のうち火薬類取締法(昭和25年法律第149号)に基づく事務に関すること。
- (5) 液化石油ガス販売事業に係る意見書交付に関すること。
- (6) 少量危険物及び指定可燃物の指導取締りに関すること。
- (7) 高压ガス、火薬、放射性同位元素、劇毒物等の火災予防に関すること。
- (8) 危険物安全協会に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、危険物事務に関すること。

## 警防課

### 警防係

- (1) 警防計画及び訓練指導に関すること。
- (2) 消防団の訓練指導及び連絡協調に関すること。
- (3) 火災統計及び報告に関すること。
- (4) 消防地理、水利に関すること。
- (5) 消防技術の研究指導に関すること。
- (6) 相互応援協定に関すること。
- (7) 非常災害時の対策に関すること。
- (8) 消防警戒区域の立入証に関すること。
- (9) 消防用機械器具施設の維持運用に関すること。
- (10) 消防通信に関すること。
- (11) 気象及び火災警報に関すること
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (13) 災害の原因及び調査に関すること

- (14) 罹災証明に関する事。
- (15) 機関員の技能管理に関する事。
- (16) 交通事故の調査に関する事。
- (17) 職員の非常招集に関する事。
- (18) 幼年消防、少年消防及び婦人防火クラブの育成指導に関する事。
- (19) 自主防災組織の育成指導に関する事。
- (20) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関する事。

#### **救急救助係**

- (1) 救急業務及び救助業務の計画及び調査に関する事。
- (2) 救急資器材及び救助資機材の管理に関する事。
- (3) 救急及び救助の記録に関する事。
- (4) 救急隊員及び救助隊員の指導及び訓練に関する事。
- (5) 救急相談及び救急指導に関する事。
- (6) 救急指定病院の意見書交付に関する事。
- (7) 医療機関との連絡調整に関する事。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関する事。

## 消 防 署 の 分 掌 事 務

#### **総務係**

- (1) 庶務運営に関する事。
- (2) 公印の保管、文書の収発及び処理に関する事。
- (3) 儀式、行事及び会議に関する事。
- (4) 表彰に関する事。
- (5) 手数料の徴収に関する事。
- (6) 物品の購入、出納、保管及び修理に関する事。
- (7) 署員の服務教養及び福利厚生に関する事。
- (8) 庁舎及び付属施設の維持管理に関する事。
- (9) 諸手当の集計に関する事。
- (10) 署員の勤務割振り及び週休の指定に関する事。
- (11) 前各号に掲げるもののほか、他の係に属しない事項

#### **予防係**

- (1) 査察計画の立案及び査察技術に関する事。
- (2) 防火管理者の指導育成に関する事。
- (3) 防火対象物の指導取締りに関する事
- (4) 危険物製造所等の指導取締りに関する事。
- (5) 危険物取扱所の指導育成に関する事。

- (6) 液化石油ガス販売事業に係る意見書交付に関する事。
- (7) 少量危険物及び指定可燃物の指導取締りに関する事。
- (8) 高压ガス、火薬、放射性同位元素、劇毒物等の火災予防に関する事。
- (9) 法令等に基づく火災予防関係各種届出に関する事。
- (10) 防火委員会に関する事。
- (11) 前各号に掲げるもののほか、火災予防及び危険物事務に関する事。

### 警防係

- (1) 警防活動規程に関する事。
- (2) 消防団の訓練指導及び連絡協調に関する事。
- (3) 火災統計及び報告に関する事。
- (4) 消防地理及び水利に関する事。
- (5) 消防技術の研究指導に関する事。
- (6) 相互応援協定に関する事。
- (7) 非常災害時の対策に関する事。
- (8) 消防警戒区域の立入証に関する事。
- (9) 消防用機械器具施設の維持運用に関する事。
- (10) 消防通信に関する事。
- (11) 気象及び火災警報に関する事。
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- (13) 災害の原因及び調査に関する事。
- (14) 罹災証明に関する事。
- (15) 機関員の技能管理に関する事。
- (16) 交通事故の調査に関する事。
- (17) 職員の非常招集に関する事。
- (18) 幼年消防、少年消防の育成指導に関する事。
- (19) 自主防災組織の育成指導に関する事。
- (20) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関する事。

### 救急救助係

- (1) 救急業務及び救助業務の計画及び調査に関する事。
- (2) 救急資器材及び救助資機材の管理に関する事。
- (3) 救急及び救助の記録に関する事。
- (4) 救急隊員及び救助隊員の指導及び訓練に関する事。
- (5) 救急相談及び救急指導に関する事。
- (6) 救急指定病院の意見書交付に関する事。
- (7) 医療機関との連絡調整に関する事。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関する事。

令和4年度消防費性質別分類とその財源内訳(地方財政状況調査)

(単位:千円)

歳 入		歳 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
一 般 財 源	540,489	人 件 費	462,371
国庫支出金	0	物 件 費	71,117
県 支 出 金	38,663	維持補修費	3,083
消防事務手数料	566	補 助 費	34,029
諸 収 入	4,515	普通建設費	92,163
地 方 債	69,200	繰 出 金	0
繰 入 金	0		
繰 越 金	9,330		
計	662,763	計	662,763

令和4年度壱岐市一般会計に対する消防費のしめる割合

歳 出

(単位:千円)

令和4年度	金 額
市一般会計	23,389,773
消 防 費	662,763
消防費 / 市一般会計	2.83 %

令和4年度消防費(当初)歳出予算内訳

(単位:千円)

令和3年度	金 額
常 備 消 防 費	466,775
非 常 備 消 防 費	104,820
消 防 施 設 費	75,171
防 災 費	31,848
災 害 対 策 費	23,000
計	701,614

# 消防職員年齢構成

平均年齢 35歳 (R5.4.1現在)

年齢	人数	年齢別人員構成									司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	年齢合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9							
計	60										1	8	13	23	10	5	2093
59	0																0
58	3											3					174
57	0																0
56	0																0
55	1										1						55
54	0																0
53	4											3		1			212
52	0																0
51	0																0
50	1											1					50
49	0																0
48	2											1	1				96
47	1												1				47
46	3												3				138
45	1												1				45
44	0																0
43	0																0
42	1												1				42
41	1												1				41
40	1													1			40
39	0																0
38	1												1				38
37	3												2	1			111
36	2													2			72
35	0																0
34	2													1	1		68
33	3													3			99
32	3													3			96
31	4												2	2			124
30	4													3	1		120
29	2													2			58
28	4													3	1		112
27	1													1			27
26	1														3		26
25	1														1		25
24	2														1	1	48
23	1														1		23
22	2														1	1	44
21	2															2	42
20	1															1	20
19	0																0
18	0																0



# 階級別職員配置状況

(R5.4.1 現在)

		小 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
消 防 本 部	消 防 長	1	1					
	総務課長	1		1				
	予防課長	1		1				
	警防課長	(1)		(1)				
	総務課長補佐	1		1				
	総務課長補佐兼 警防課長補佐	(2)		(2)				
	総 務 係	3(7)			2(2)	(3)	1(1)	(1)
	予 防 係	2(12)			1	1(7)	(4)	(1)
	警 防 係	(9)		(2)	(2)	(3)		(2)
	救急救助係	(6)			(2)	(4)		
	小 計	9(36)	1	3(4)	3(6)	1(17)	1(5)	(4)
本 署	消防署長	1		1				
	副署長	2		2				
	副隊長	2		2				
	隊 員	22			4	12	2	4
	小 計	27		5	4	12	2	4
郷ノ浦支署		16			4	6	5	1
勝本出張所		8			2	4	2	
合 計		60(36)	1	8(4)	13(6)	23(17)	10(5)	5(4)

※ ( ) 内は兼務

消防職員在職年数調べ

(R5.4.1 現在)

採用年月日		在職年数	小計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
			60	1	8	13	23	10	5
58	4	40	2		2				
63	4	35	4	1	3				
H5	4	30	5		3	1	1		
8	4	27	1			1			
9	4	26	1			1			
10	4	25	1			1			
11	7	23	1			1			
13	4	22	1			1			
14	4	21	1			1			
15	4	20	1			1			
16	4	19	1			1			
17	4	18	1				1		
19	4	16	1			1			
20	4	15	2				2		
21	4	14	3				3		
22	4	13	2				2		
23	4	12	2				2		
24	4	11	7				6	1	
25	4	10	1				1		
26	4	9	6			3	3		
27	4	8	1				1		
28	4	7	1				1		
29	4	6	3					3	
30	4	5	1					1	
31	4	4	4					4	
R2	4	3	3						3
3	4	2	2						2
4	4	1	1					1	

# 消防職員教養受講状況

(R5.4.1現在)

科目			累 計						合計	
			階級	司令長	司令	司令補	士長	副士長		消防士
消 防 大 学 校	総合教育	上級幹部科								
		幹部科								
	専科教育	救助科	1						1	
		警防科		1					1	
		予防科		1	1				2	
		救急科		1					1	
		火災調査科		1	1				2	
		新任教官課程		1					1	
緊援隊NBCコース				1				1		
長 崎 県 消 防 学 校	初任科		1	8	13	23	7	7	59	
	初級幹部科			1	8	3			12	
	中級幹部科			4	1				5	
	上級幹部科									
	現任科				1				1	
	専 科 教 育	警防	操法指導員課程	1	3	3	3			10
			はしご車課程			1	5			6
		予防	予防科		2	1	1			4
			査察科			1				1
			予防査察科		1		4			5
			危険物科		2	1	3			6
		救急	火災調査科		2	7	2			11
			救急Ⅰ課程	1	5	1				7
			救急Ⅱ課程	1	5	1				7
		救助	救急科		2	6	20	7	4	39
	救助科		1	7	1	7			16	
		特殊災害科		2	2	1			5	
救急救命（東京・九州）研修所				5		2		7		
気管挿管病院実習				2		1		3		
薬剤投与追加講習				3	5	1		9		
ショック前投与・血糖測定講習				1	4	2		7		
潜 水 士	福岡県消防学校			1	1			2		
	佐賀県消防学校		1	4	7	11	1	24		
	海上自衛隊			1				1		
九州地区警防実務研修会			1	4	1			6		
九州地区予防実務研修会				3	3			6		
九州地区救急実務研修					1			1		
応急手当指導員課程					1	1		2		

種別	階級		消防職員						種別	合計	消防職員							
	階級	合計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士			合計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
																		階級
消防設備士	甲種	1類							自動車	大型	一種	49	1	8	13	22	5	
		2類									中型	25	1	8	11	5		
		3類									準中型	24			2	18	4	
		4類	2		1		1				特殊	5	1	1	1	2		
		5類								普通	一種	6					1	5
											二種							
											けん引	1	1					
	乙種	1類							移動式小型 クレーン	移動式小型 クレーン	19	1	4	4	9	1		
		2類								自動二輪車	14	1	3	3	4	1	2	
		3類								ボイラー取扱者	2		1			1		
		4類	1				1			ガス溶接	6	1	1	2		1		
		5類								衛生管理者	1		1					
		6類	9		2	2	5			特殊無線技師	60	1	8	13	23	10	5	
		7類								小型船舶	5		2		3			
危険物取扱者	乙1							潜水士	31	1	6	8	16					
	乙2							救急救命士	20		6	7	4	2	1			
	乙3							準看護師	1		1							
	乙4	33	1	7	9	13	2	1	火薬取扱保安責任者									
	乙5	1		1					特定化学物質作業主任	2		2						
	乙6								玉かけ	13		3	1	7	2			
	丙	3	1	2					ウインチ	1				1				

消防団本部及び地区本部の所在地

名 称	所 在 地	電 話 番 号
壱岐市消防団本部	芦辺町中野郷西触4 1 1番地2 壱岐市消防本部内	45-3037
郷ノ浦地区本部		
勝本地区本部		
芦辺地区本部		
石田地区本部		

壱岐市消防団組織図



## 消防団員人員配置表

(R5.4.1現在)

### 消防団本部

	団長	副団長	団員	計
団本部	1	1	0	2

### 郷ノ浦地区

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3	0	0	1	0	12 (7)	16 (7)
機動分団	0	1	1	3	9	17	31
第1分団	0	1	1	3	8	15	28
第2分団	0	1	1	3	7	19	31
第3分団	0	1	1	1	3	15	21
第4分団	0	1	1	2	4	14	22
第5分団	0	1	1	1	4	15	22
第6分団	0	1	1	3	8	19	32
第7分団	0	1	2	2	4	30 (4)	39 (4)
計	3	8	9	19	47	156 (11)	242 (11)

( )内は女性消防団員数

### 勝本地区

(R5.4.1現在)

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3	1	0	1	1	5	11
第1分団	0	1	1	2	7	9	20
第2分団	0	1	1	2	6	2	12
第3分団	0	1	1	1	6	10	19
第4分団	0	1	1	2	8	12	24
第5分団	0	1	1	2	8	17	29
第6分団	0	1	2	3	9	20	35
第7分団	0	1	1	2	8	12	24
計	3	8	8	15	53	87	174

芦辺地区

(R5.4.1現在)

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3	0	0	0	0	0	3
第1分団	0	1	1	3	11	14	30
第2分団	0	1	1	2	6	17	27
第3分団	0	1	1	2	8	16	28
第4分団	0	1	1	2	6	10	20
第5分団	0	1	1	2	5	11	20
第6分団	0	1	1	2	4	4	12
第7分団	0	1	1	2	4	2	10
第8分団	0	1	1	2	4	7	15
第9分団	0	1	1	3	9	8	22
第10分団	0	1	1	2	6	29	39
第11分団	0	1	1	2	4	25	33
計	3	11	11	24	67	143	259

( )内は女性消防団員数

石田地区

(R5.4.1現在)

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3	0	1	1	1	4	10
第1分団	0	1	2	2	6	15	26
第2分団	0	1	3	3	9	24	40
第3分団	0	1	3	3	9	29	45
計	3	3	9	9	25	72	121

( )内は女性消防団員数

# 全国消防操法大会長崎県代表チーム成績

回	大会日時	出場種目	出場消防団	
第1回	昭和43. 10. 15	ポンプ車	厳原町	
第2回	昭和45. 10. 15	ポンプ車	厳原町	
第3回	昭和47. 10. 14	小型ポンプ	佐々町	準優勝
第4回	昭和49. 10. 2	ポンプ車	相浦	優勝
第5回	昭和51. 10. 17	小型ポンプ	佐々町	
第6回	昭和53. 10. 15	ポンプ車	奈良尾町	準優勝
第7回	昭和55. 10. 12	小型ポンプ	諫早市	優勝
第8回	昭和57. 10. 11	ポンプ車	芦辺町	優勝
第9回	昭和59. 10. 21	小型ポンプ	芦辺町	準優勝
第10回	昭和61. 10. 14	ポンプ車	佐世保市	準優勝
第11回	昭和63. 10. 12	小型ポンプ	南串山	
第12回	平成 2. 10. 12	ポンプ車	諫早市	準優勝
第13回	平成 4. 10. 14	小型ポンプ	諫早市	優良賞
第14回	平成 6. 10. 13	ポンプ車	川棚町	優良賞
第15回	平成 8. 10. 16	小型ポンプ	佐々町	
第16回	平成10. 10. 8	ポンプ車	芦辺町	優良賞
第17回	平成12. 10. 19	小型ポンプ	石田町	
第18回	平成14. 10. 24	ポンプ車	芦辺町	優良賞
第19回	平成16. 11. 8	小型ポンプ	石田町	優良賞
第20回	平成18. 10. 19	ポンプ車	壱岐市	優良賞
第21回	平成20. 10. 12	小型ポンプ	壱岐市	準優勝
第22回	平成22. 11. 12	ポンプ車	壱岐市	準優勝
第23回	平成24. 10. 7	小型ポンプ	壱岐市	優勝
第24回	平成26. 11. 8	ポンプ車	壱岐市	優勝
第25回	平成28. 10. 18	小型ポンプ	大村市	準優勝
第26回	平成30. 10. 19	ポンプ車	島原市	
第27回	中止			
第28回	中止			
第29回	令和4. 10. 29	小型ポンプ	五島市	優良賞

## 長崎県消防ポンプ操法大会の成績

	開催年	ポンプ車の部		
		優勝	準優勝	第3位
第1回	昭和28年	長崎市		
第2回	昭和30年	大村市		
第3回	昭和31年	長崎市		
第4回	昭和33年	島原市		
第5回	昭和35年	佐世保市		
第16回	昭和56年	芦辺町	大村市	長崎市
第17回	昭和58年	諫早市	芦辺町	島原市
第18回	昭和60年	佐世保市	島原市	芦辺町
第19回	昭和62年	佐世保市	佐々町	有川町
第20回	平成元年	諫早市	有川町	大村市
第21回	平成3年	美津島町	有川町	生月町
第22回	平成6年	川棚町	諫早市	佐世保市
第23回	平成8年	芦辺町	生月町	美津島町
第24回	平成10年	芦辺町	生月町	美津島町
第25回	平成12年	芦辺町	美津島町	上五島町
第26回	平成14年	芦辺町	諫早市	厳原町
第27回	平成16年	芦辺町	対馬市	佐世保市
第28回	平成18年	壱岐市	対馬市	島原市
第29回	平成20年	壱岐市	諫早市	雲仙市
第30回	平成22年	壱岐市	大村市	諫早市
第31回	平成24年	壱岐市	対馬市	諫早市
第32回	平成26年	壱岐市	対馬市	五島市
第33回	平成28年	壱岐市	五島市	諫早市
第34回	平成30年	島原市	壱岐市	南島原市
第35回	令和2年	中止		
第36回	令和3年	中止		
第37回	令和4年	島原市	長崎市	雲仙市

	開催年	小型ポンプの部		
		優勝	準優勝	第3位
第1回	昭和29年	湯江町		
第2回	昭和30年	福江市		
第3回	昭和31年	飯盛村		
第4回	昭和33年	福江市		
第5回	昭和35年	福江市		
第6回	昭和37年	勝本町		
第7回	昭和39年	勝本町		
第8回	昭和41年	厳原町		
第9回	昭和43年	厳原町		
第10回	昭和45年	厳原町	琴海町	奈良尾町
第11回	昭和47年	佐々町	芦辺町	波佐見町
第12回	昭和49年	佐々町	愛野町	長与町
第13回	昭和51年	佐々町	小長井町	豊玉町
第14回	昭和53年	森山町	佐々町	国見町
第15回	昭和54年	諫早市	芦辺町	高来町
第16回	昭和56年	長崎市	峰町	千々石町
第17回	昭和58年	芦辺町	長与町	小長井町
第18回	昭和60年	江迎町	大村市	芦辺町
第19回	昭和62年	南串山町	高木町	厳原町
第20回	平成元年	江迎町	西海町	厳原町
第21回	平成3年	諫早市	大村市	小長井町
第22回	平成6年	福江市	江迎町	布津町
第23回	平成8年	佐々町	高来町	諫早市
第24回	平成10年	瑞穂町	東彼杵町	飯盛町
第25回	平成12年	石田町	諫早市	小長井町
第26回	平成14年	石田町	森山町	江迎町
第27回	平成16年	石田町	福島町	長与町
第28回	平成18年	壱岐市	時津町	五島市
第29回	平成20年	壱岐市	松浦市	五島市
第30回	平成22年	諫早市	壱岐市	雲仙市
第31回	平成24年	壱岐市	佐世保市	雲仙市
第32回	平成26年	五島市	壱岐市	時津町
第33回	平成28年	大村市	壱岐市	五島市
第34回	平成30年	壱岐市	諫早市	五島市
第35回	令和2年	中止		
第36回	令和3年	中止		
第37回	令和4年	五島市	雲仙市	大村市



吉岐市消防ポンプ操法大会の成績

吉岐大会	開催年	小型ポンプの部			ポンプ車の部優勝
		優勝	準優勝	第3位	
第1回	平成16年	石田町第2分団第3小隊	郷ノ浦町第7分団2部	芦辺町第6分団	芦辺町第1分団
第2回	平成18年	芦辺地区第6分団	石田地区第2分団第3小隊	郷ノ浦地区第7分団第3部	芦辺地区第1分団
第3回	平成20年	芦辺地区第1分団	石田地区第2分団第2小隊	郷ノ浦地区第7分団第2部	芦辺地区第1分団
第4回	平成22年	石田地区第2分団第2小隊	郷ノ浦地区第7分団3部	芦辺地区第6分団	芦辺地区第1分団
第5回	平成24年	石田地区第2分団第3小隊	石田地区第2分団第2小隊	郷ノ浦地区第7分団1部3部	芦辺地区第1分団
第6回	平成26年	郷ノ浦地区第7分団2部	芦辺地区第6分団	芦辺地区第8分団	芦辺地区第1分団
第7回	平成28年	郷ノ浦地区第7分団2部	石田地区第3分団2部	石田地区第4分団	芦辺地区第1分団
第8回	平成30年	郷ノ浦地区第7分団2部	芦辺地区第8分団	郷ノ浦地区第7分団1部3部	芦辺地区第1分団
第9回	令和 2年	4/16中止決定			
第10回	令和 3年	3/9中止決定			
第11回	令和 4年	4/28中止決定			

# 消防車両等保有状況

(R5.4.1現在)

	車 両 名	社 名	登録番号	購入年月	エンジン 排気量 CC	ポ ン プ		備考
						社 名	級 別	
消 防 本 部	指揮広報車	日 産	長崎 827 さ 504	H18.2	1,760			寄贈
	防災広報車	三 菱	長崎 827 さ 923	H28.12	2,356			
	広報車 (ランドクルーザー)	トヨタ	長崎 827 さ 256	H16.3	4,160			
	広報車 (エクストレイル)	日 産	長崎 827 さ 674	H22.2	1,990			
消 防 署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	長崎 830 そ 101	H29.3	6,400	モリタ	A-2	
	消防ポンプ自動車	三 菱	長崎 827 さ 351	H15.12	5,240	モリタ	A-2	
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 830 せ 103	H27.3	2,690			
	救助工作車	三 菱	長崎 827 は 45	H14.2	8,200			
	積載車	トヨタ	長崎 827 さ 102	H12.5	2,180			
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 827 さ 347	H15.12	3,370			
	資材搬送車	スズキ	長崎 80 た 136	H12.4	650			寄贈
	小型動力ポンプ		形式 VC72A(S)	H21.12		トーハツ	B-2	
郷 ノ 浦 支 署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	長崎 830 た 201	H31. 2	5,120	モリタ	A-2	
	消防ポンプ自動車	日 野	長崎 830 さ 202	R2.2	4,000	モリタ	A-2	
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 830 さ 203	H28.2	2,690			
	化学消防ポンプ自動車	日 野	長崎 827 は 67	H17.3	7,680	モリタ	A-2	
	屈折はしご付 消防ポンプ自動車	日 野	長崎 830 す 104	R3.3	7,960	モリタ	A-2	
	資材搬送車	スズキ	長崎 80 た 144	H12.10	650			寄贈
	小型動力ポンプ		形式 EP556	H24.11		ラビット	B-2	
勝 本 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	三 菱	長崎 827 は 18	H11.11	8,200	モリタ	A-2	
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 830 す 303	R3.12	2,690			

## 重要資機材の配置状況

(R5.4.1現在)

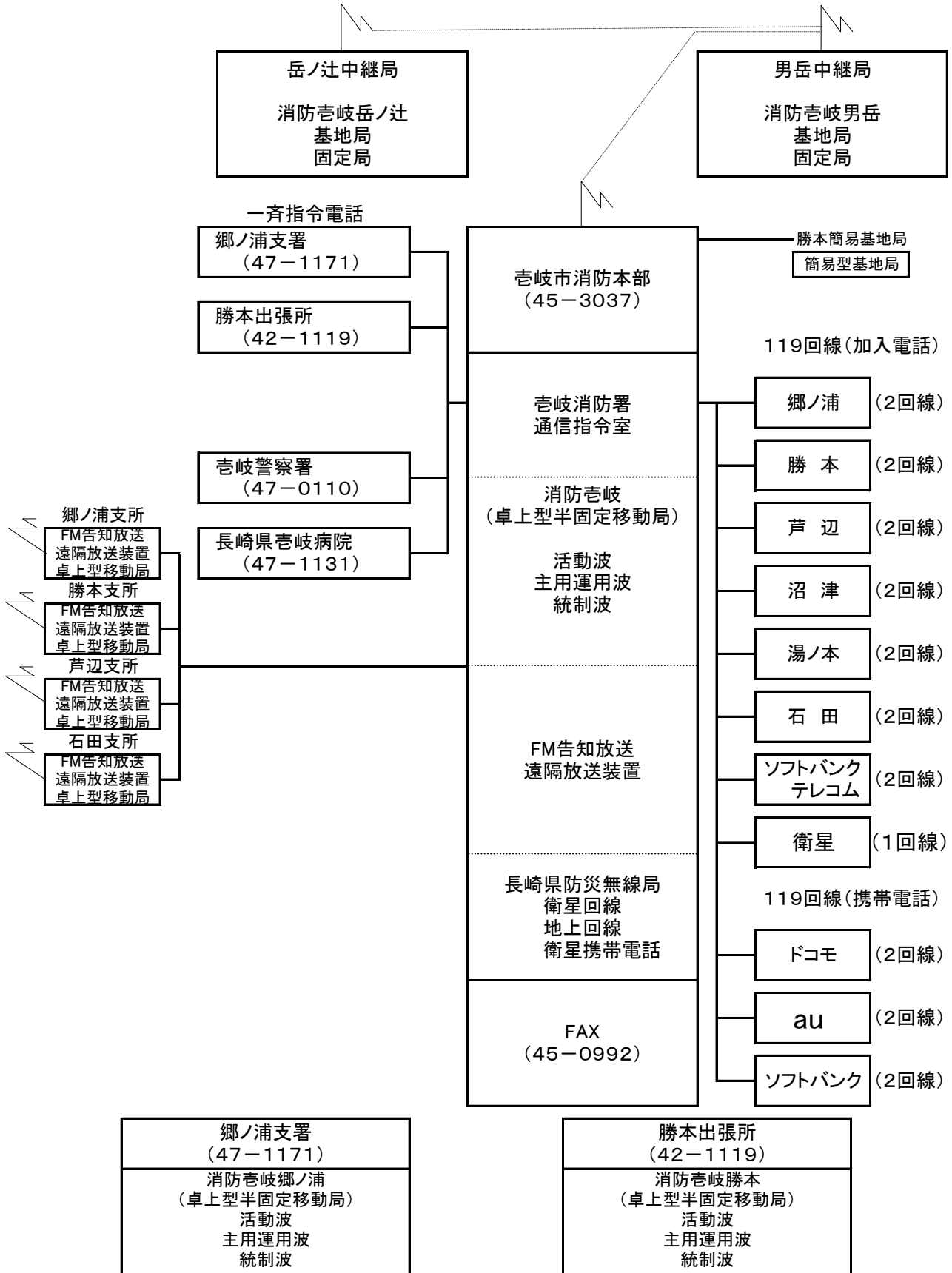
区 分	計	本署	支署	出張所
潜水資器材	9 (2)	6 (2)	3	
潜水用ポンベ	24 (4)	22 (4)	2	
ゴムボート	1	1		
救命胴衣	44 (4)	17 (4)	21	6
救命浮環	7 (2)	5 (2)	1	1
救命索発射銃	2 (2)	2 (2)		
エンジンカッター	5 (1)	1 (1)	3	1
チェーンソー	8 (1)	3 (1)	4	1
ガス溶断機	2 (1)	2 (1)		
発動発電機 (投光器付)	8 (1)	3 (1)	4	1
可燃性ガス測定器	2 (1)	1 (1)		1
有毒ガス測定装置	2 (1)	1 (1)		1
緩降機	1 (1)	1 (1)		
救助ベルト	39 (20)	20 (20)	19	
ロープ昇り器	2 (2)	2 (2)		
空気呼吸器	32 (4)	11 (4)	16	3
空気呼吸器用ポンベ	88 (17)	48 (17)	30	5
可搬ウインチ	3 (1)	2 (1)	1	
油圧式救助器具	2	1	1	
空気式救助マット	3 (1)	1 (1)	2	
耐熱服	12 (2)	2 (2)	5	
耐電手袋・長靴	12 (2)	5 (2)	4	3
金属製避難梯子	1 (1)	1 (1)		
梯 子	3 (1)	2 (1)		1
高圧空気充填機	1	1		
安全マット	2	2		
レインジャーネット	1	1		
ホース50mm	311	113	123	75
ホース65mm	464	124	222	73
簡易高圧発泡器	5	1	2	1
空気鋸 (エアソー)	2 (1)	1 (1)		
万能斧 (ベンケイ)	7 (1)	3 (1)	3	1
油圧カッター	2 (1)	1 (1)	1	
ファイアーファインダー	1	1		
鋼管製3連梯子	9 (1)	3 (1)	4	1
バスケットストレッチャー	3 (2)	2 (2)	1	
サバイバースリング	1	1		

区 分	計	本署	支署	出張所
リフトバッグ	5 (3)	3 (3)	2	
プランジャーラム	1	1		
油圧エンジンポンプ	3 (1)	2 (1)	1	
スプレッター	2 (1)	1 (1)	1	
送排風器ポータブルファン	1 (1)	1 (1)		
マンホール救助器具	1 (1)	1 (1)		
ファーストレスポンダージャッキ	1 (1)	1 (1)		
救助用支柱器具	1	1		
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1 (1)	1 (1)		
携帯用コンクリート破壊器具	1	1		
ハンマードリル	1	1		
放射線測定器	10 (2)	10 (2)		
防塵マスク	5	5		
エアラインマスク	1 (1)	1 (1)		
防塵メガネ	2 (2)	2 (2)		
防毒マスク	11	5	3	3
化学防護服	2 (2)	2 (2)		
特殊ヘルメット	5 (5)	5 (5)		
浮標	2 (2)	2 (2)		
水中スクーター	3 (3)	3 (3)		
車両移動器具	1	1		
消防用破壊斧	6 (1)	1 (1)	3	
ボルトクリッパー	6 (1)	1 (1)	4	
ケーブルカッター	2	1		
ポータブルマルチガス検知器	3 (1)	1 (1)	1	1
熱画像直視装置	1	1		

( ) 内は、救助工作車積載

# 消防通信系統図

(R5.4.1現在)



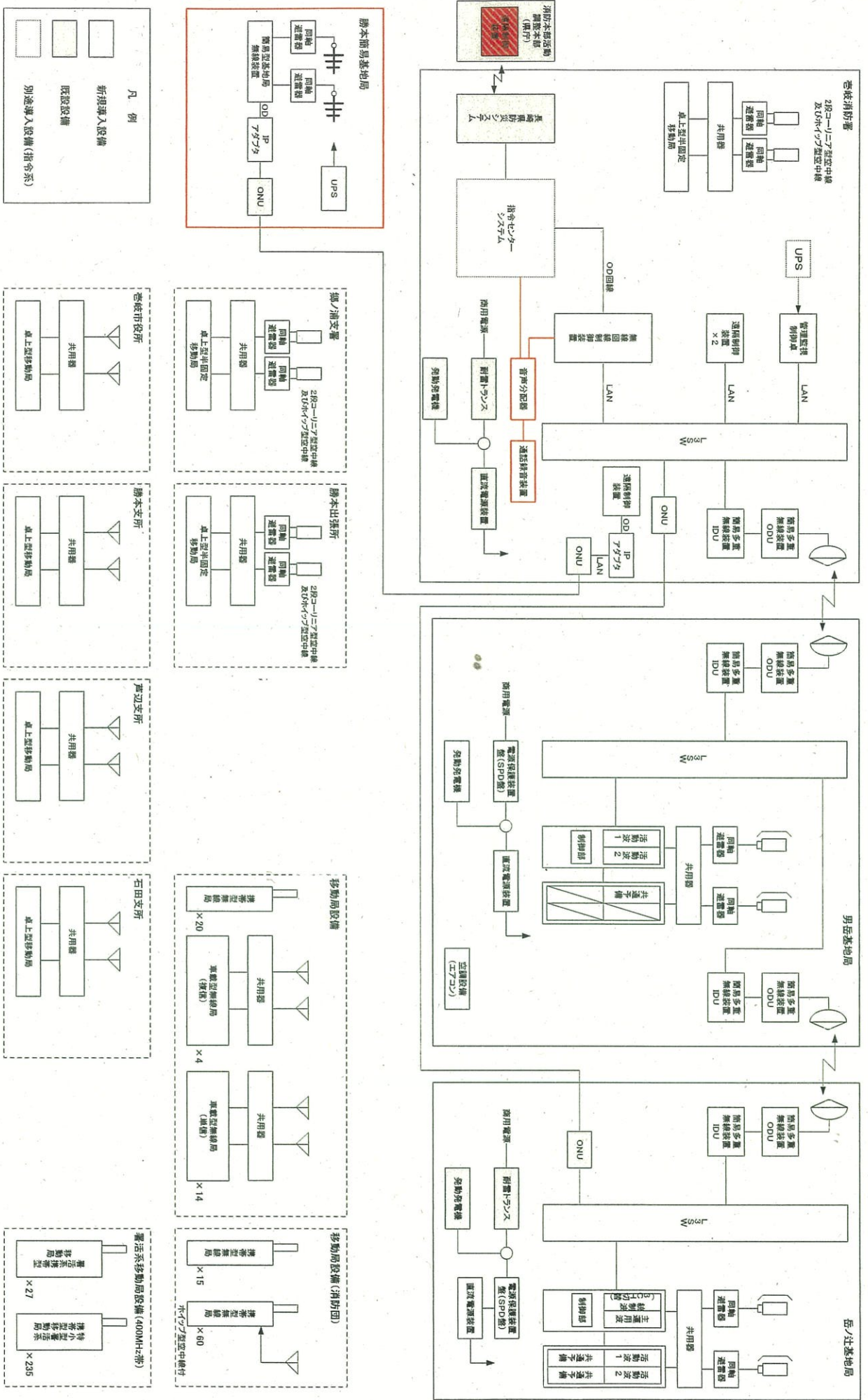


図1 岐阜市消防本部 消防救急デジタル無線設備 システム構成図

# 消 防 水 利

(R 5.4.1 現在)

町 別	郷ノ浦町	勝本町	芦辺町	石田町	計
防 火 水 槽	1 8 6	1 4 7	2 0 8	1 3 3	6 7 4
消 火 栓	2 6	1 7	0	2	4 5

※消火栓については配水管150mm以上のもの

## 予 防 概 要

予防行政で一番重要な要素は、災害を未然に防ぎ、また災害が発生した場合被害を最小限に食い止めることであり、そのためには、

1. 消防用設備等の完全設置
1. 消防用設備等の維持管理の徹底
1. 防火管理の徹底

が重要であります。

管内には、現在831件の防火対象物があり、各防火対象物の関係者には、自主防火管理の原則である「自分のところは自分で守る」という認識が定着しつつあります。

また、一般家庭における住宅防火対策の推進を図り、建物火災の大半を占める住宅火災の減少に力を入れております。

今後とも立入検査、訓練指導等を通じ、防火に関する各種規制事項のハード面と、防火管理等ソフト面をさらに充実させ、地域住民の安全を図ることが最重要課題であります。



項別・工事別・規制別消防同意件数面積調べ

令和4年度中  
単位 平方メートル

分類 項・対象物		新 築						増 築						そ の 他		合 計	
		A		B		小 計		A		B		小 計					
		件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積
3-ロ	飲 食 店	1	93.45			1	93.45									1	93.45
6-ハ (3)	幼保連携型認 定こども園	1	934.42			1	934.42									1	934.42
12-イ	加 工 場			1	49.68	1	49.68									1	49.68
16-イ	複 合 特 定	1	292.05			1	292.05									1	292.05
小 計		3	1319.92	1	49.68	4	1369.6	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	4	1,369.60
住 宅																	
工 作 物																	

備 考 (1) Aは、消防法第17条で設備規制を受ける建築物。  
(2) Bは、設備規制を受けないもの、及び消防法施行令第32条で規制緩和を受けた建築物。

## 火災予防条例に基づく各種届出等調べ

(R4. 1. 1～R4.12.31)

種 別 \ 月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
防火対象物使用開始届出書 43条	2	3	5	3	1	2	2			1	3		22
変電、発電、蓄電池 設備設置届出書 44条—9, 10, 11	4			1	1	1		2					9
火災とまぎらわしい煙等届出書 45条—1	201	177	120	74	129	108	85	89	98	137	268	146	1632
煙火打上げ、仕掛け 届出書 45条—2													0
催物開催届出書 45条—3										1		1	2
道路工事届出書 45条—5	1	2			2	2	9	5	2	1	4	2	30
露店開設届出書 45条—6								2	1	2			5
少量危険物等貯蔵 取扱い届出書 46条	1	1				1	1	1		1		1	7

# 防火対象物数

(R5.4.1 現在)

消防法施行令 別表第1区分			防火対象物	消防法 第8条 該当対象物	立入 検査 数	消防法施行令 別表第1区分			防火対象物	消防法 第8条 該当対象物	立入 検査 数
1	イ	劇場 他	2	2		7	小・中・高等学校		24	21	11
	ロ	集会場 他	9	9	2	8	図書館 他		5	4	
2	イ	キャバレー 他	0	0		9	イ	蒸気浴場	0	0	
	ロ	遊技場 他	4	4			ロ	公衆浴場	3	2	
	ハ	風俗営業等	0	0		10	発着場 他		4	0	
	ニ	カラオケボックス	1	0							
3	イ	料理店 他	0	0		11	神社・寺院		29	25	
	ロ	飲食店 他	26	23	1	12	イ	工場・作業場 他	81	7	17
4	店舗 他	57	42	8	ロ		映画スタジオ等	1	0		
5	イ	民宿・旅館 他	54	45	2	13	イ	車庫・駐車場 他	11	0	
	ロ	共同住宅・アパート	127	16			ロ	格納庫	1	0	
6	イ	病院、診療所 他	17	7	3	14	倉庫		53	2	
	ロ	老人短期入所施設等	8	8	4	15	事務所 他		155	50	2
	ハ	老人デイサービスセンター ・保育所等	25	16	15	16	イ	特定複合用途	98	49	7
							ロ	非特定複合用途	27	5	
	ニ	幼稚園 他	8	2		17	文化財		1	0	
						合計		831	339	72	

※ 消防法第8条とは、防火管理者が必要な対象物である。

例 特定防火対象物（旅館、病院、店舗等）では、収容人数30人以上、その他の対象物は50人以上。

## 防火管理者選任届、消防計画届出状況

(R5.4.1 現在)

該当対象物 甲種 273件	防火管理者	届出済	253件	93%	未届け	20件	7%
	消防計画	届出済	218件	80%	未届け	55件	20%
乙種 66件	防火管理者	届出済	56件	85%	未届け	10件	15%
	消防計画	届出済	38件	58%	未届け	28件	42%

## 消防用設備等設置状況

消防用設備等	設置対象物数	設置数	32条等	17条の2の5等	違反
屋内消火栓設備	72件	55件 (76.4%)	17件 (23.6%)		
スプリンクラー設備	15件	15件 (100%)			
自動火災報知設備	407件	355件 (87.2%)	52件 (12.8%)		
漏電火災警報器	20件	20件 (100%)			
非常警報設備	150件	141件 (94.0%)	7件 (4.7%)		2件 (1.3%)
避難器具	61件	61件 (100%)			
誘導灯	382件	373件 (97.6%)	8件 (2.1%)		1件 (0.3%)

注 1 32条等とは、消防法施行令第32条により消防用設備の設置を免除したもの及び17条の2の5による既存防火対象物に対して消防用設備の設置義務がないものをいう。

### 消防用設備等の点検報告状況 (R5.4.1 現在)

点検対象物 (小規模飲食店含む)	855件	報告済291件	34%	未報告564件	66%
うち、1,000㎡以上	164件	報告済127件	77%	未報告37件	23%

## 危険物の概要

管内には、155箇所の危険物施設があり、これらの施設で貯蔵し、取り扱う危険物のすべてが、第4類（第1～第4石油類）である。

令和4年度の施設数は、新規設置が2施設、廃止が6施設、常置場所の変更による転入が1施設、転出が2施設で5件の減であった。

危険物事務処理状況については、設置許可は前年度の0件に比べ、2件で2件の増であった。変更許可は前年度の7件に比べ、10件で3件の増であった。

貯蔵、取扱量については、昨年度に比べ107klの減であった。

危険物災害は、一旦発生すると大規模な災害が予想され、離島である我が管内は、他地域からの応援も期待できない為、今後とも立ち入り検査等により施設設備の安全化対策を強化し、災害の皆無を目標に一層精進するものであります。

## 危険物施設

(R5.4.1 現在)

施設の区分 町別	合 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	貯 屋 外 蔵 所 ク	貯 地 下 蔵 所 ク	貯 移 動 蔵 所 ク	貯 屋 内 蔵 所 ク
合 計	155	40	13	2	8	4	43	15	25	5
郷ノ浦町	63	17	2		3	2	12	11	16	
勝本町	21	6	2		2	1	7	1		2
芦辺町	62	13	9	2	3	1	21	2	9	2
石田町	9	4					3	1		1

## 数量別危険物施設数

(R5.4.1 現在)

施設区分 処理別	合計	5倍 以下	5倍 を超え 10倍 以下	10倍 を超え 50倍 以下	50倍 を超え 100倍 以下	100倍 を超え 150倍 以下	150倍 を超え 200倍 以下	200 倍を こえる
合 計	155	62	28	17	18	11	5	14
給油取扱所	40	8	9	3	8	6	4	2
一般取扱所	13	5	5	1	1			1
移送取扱所	2							2
屋内貯蔵所	8	6	2					
屋外貯蔵所	4	2	2					
屋外タンク貯蔵所	43	7	4	12	5	5	1	9
地下タンク貯蔵所	15	13	2					
移動タンク貯蔵所	25	18	2	1	4			
屋内タンク貯蔵所	5	3	2					

危険物規制事務処理状況

(R4.4.1～R5.3.31)

製造所等の区分 処理別	設置 許可	変更 許可	完成検査		水張 検査	仮使用	廃止
			設置	変更			
合 計	2	10	2	11	0	5	6
屋内貯蔵所							
屋外タンク貯蔵所		2		1		1	2
屋内タンク貯蔵所							
地下タンク貯蔵所							1
移動タンク貯蔵所	1	1	1	2			2
屋外貯蔵所							
給油取扱所		2		2		1	1
移送取扱所		2		2			
一般取扱所	1	3	1	4		3	

貯蔵・取扱最大数量

(R5.4.1) (単位：kl)

製造所等の区分	合 計	第一石油類	第二石油類	第三石油類	第四石油類
合 計	12,069	1,312	2,113	8,403	241
給油取扱所	1,122	451	450	197	24
一般取扱所	641	100	141	301	99
移送取扱所	1,500			1,500	
屋内貯蔵所	42	1	12	8	21
屋外貯蔵所	42		20	5	17
屋外タンク貯蔵所	8,468	694	1,405	6,289	80
地下タンク貯蔵所	93		21	72	
移動タンク貯蔵所	136	66	45	25	
屋内タンク貯蔵所	25		19	6	

## 危険物施設への立入検査実施状況

(R4.4.1～R5.3.31)

施設区分	施設数	立入検査 実施状況	
		検査 施設数	検査 延回数
屋 内 貯 蔵 所	8	2	2
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	43	33	33
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	5		
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	15		
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	25	25	25
屋 外 貯 蔵 所	4	2	2
給 油 取 扱 所	40	2	2
移 送 取 扱 所	2	2	2
一 般 取 扱 所	13	9	9
合 計	155	75	75



## オイルフェンス保有状況

(R5.4.1現在)

所 有 者	住 所	T E L	長さ (m)
壱岐油槽株式会社 郷ノ浦油槽所	郷ノ浦町渡良南触字井良坂1130番地	0920(47)0518	320
壱岐振興局	郷ノ浦町本村触570番地	0920(47)1111	400
郷ノ浦町漁業協同組合	郷ノ浦町郷ノ浦405番地6	0920(47)2718	400
勝本町漁業協同組合	勝本町勝本浦345番地	0920(42)1180	440
九州電力株式会社 芦辺発電所	芦辺町芦辺浦字滝の上596番地3	0920(45)2389	300
九州電力株式会社 新壱岐発電所	芦辺町諸吉南触字青島1717番地1	0920(45)2185	350
箱崎漁業協同組合	芦辺町瀬戸浦171番地	0920(45)2350	60
株式会社 なかはら	芦辺町箱崎中山触828番地1	0920(45)2300	300
合 計			2,570

# 1. 自主防災組織の現況

(R5.4.1 現在)

## ○幼年消防クラブ

町 別	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
郷ノ浦町	郷ノ浦幼稚園 幼年消防クラブ	S 5 8. 6. 1	4 1
	武生水保育所 "	H 2 1. 4. 1	5 9
勝本町	鯨伏幼稚園 "	S 6 0. 5. 1	1 3
	勝本幼稚園 "	S 6 2. 5. 1 5	1 7
	霞翠幼稚園 "	H 4. 9. 1	1 6
芦辺町	瀬戸幼稚園 "	S 5 9. 2. 1	9
	箱崎幼稚園 "	S 5 9. 2. 2 5	1 2
	那賀幼稚園 "	S 5 9. 4. 1 0	2 0
	八幡保育所 "	S 6 2. 4. 2 2	1 2
	田河幼稚園 "	H 4. 9. 1 0	1 9
	芦辺保育所 "	H 4. 9. 1 6	2 5
石田町	石田こども園 "	S 5 9. 1 0. 1 5	7 1
合 計	1 2 ク ラ ブ		3 1 4

## ○幼年消防クラブ物件交付状況 (財団法人 日本防火協会より)

### (1) 鼓笛隊セット一式

瀬戸幼稚園幼年消防クラブ	S 6 3. 9. 9
那賀幼稚園幼年消防クラブ	H 2 3. 1 2. 1 6
芦辺保育所幼年消防クラブ	H 2 4. 1 1. 2 4
武生水保育所幼年消防クラブ	H 2 5. 1 2. 7
郷ノ浦幼稚園幼年消防クラブ	H 2 6. 1 2. 5
石田幼稚園幼年消防クラブ	H 2 7. 1 2. 1 1
鯨伏幼稚園幼年消防クラブ	H 2 8. 1 2. 6
勝本幼稚園幼年消防クラブ	H 2 9. 1 0. 6
八幡保育所幼年消防クラブ	H 3 0. 1 2. 8
筒城保育園幼年消防クラブ	R 元. 1 2. 2
霞翠幼稚園幼年消防クラブ	R 2. 1 2. 1 5
田河幼稚園幼年消防クラブ	R 3. 1 1. 2 6
箱崎幼稚園幼年消防クラブ	R 4. 1 0. 2 7

### (2)法 被 1, 1 3 9 着

### (3)幼年消防クラブ用「紙芝居」7セット H 1 3. 1 1. 2 6

○少年消防クラブ

町 別	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	クラブ員数
郷ノ浦町	志原小学校 少年消防クラブ	S 5 3 . 1 1 . 3 0	2 7
	三島小学校 //	S 5 4 . 1 2 . 4	1
	元 居 //	S 5 5 . 3 . 3 0	1 1
勝本町	勝本小学校 //	S 5 3 . 4 . 1	4 7
	鯨伏小学校 //	S 5 3 . 4 . 3 0	3 3
芦辺町	芦辺小学校 //	S 4 9 . 4 . 1	2 5
	瀬戸小学校 //	S 4 9 . 4 . 1	4 2
	八幡小学校 //	S 4 9 . 4 . 1	1 7
	那賀小学校 //	S 5 3 . 1 1 . 2 8	3 2
	箱崎小学校 //	S 5 6 . 4 . 1	1 8
石田町	筒城小学校 //	S 5 9 . 1 0 . 1 5	1 6
	山 崎 //	S 6 1 . 5 . 2	3
合 計	1 2 ク ラ ブ		2 7 2

○少年消防クラブ物件交付状況 (財団法人 日本防火協会より)

(1)災害用救助資機材及び救急資機材一式

山崎少年消防クラブ H 2 2 . 3 . 1 4

(2)少年消防クラブ消防防災実践活動モデル資機材一式

モデル少年消防クラブ(山崎) H 2 2 . 1 1 . 1 6

モデル少年消防クラブ(山崎) H 2 4 . 1 2 . 4

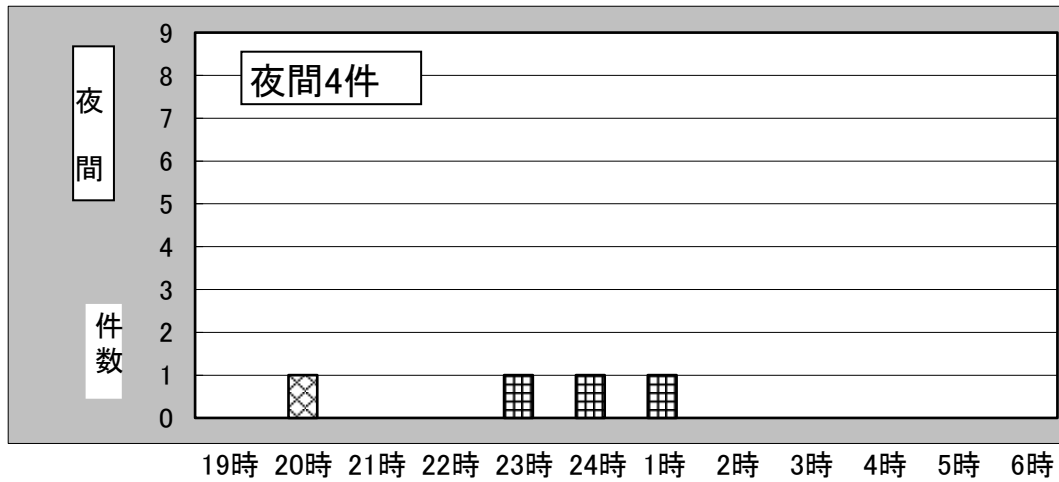
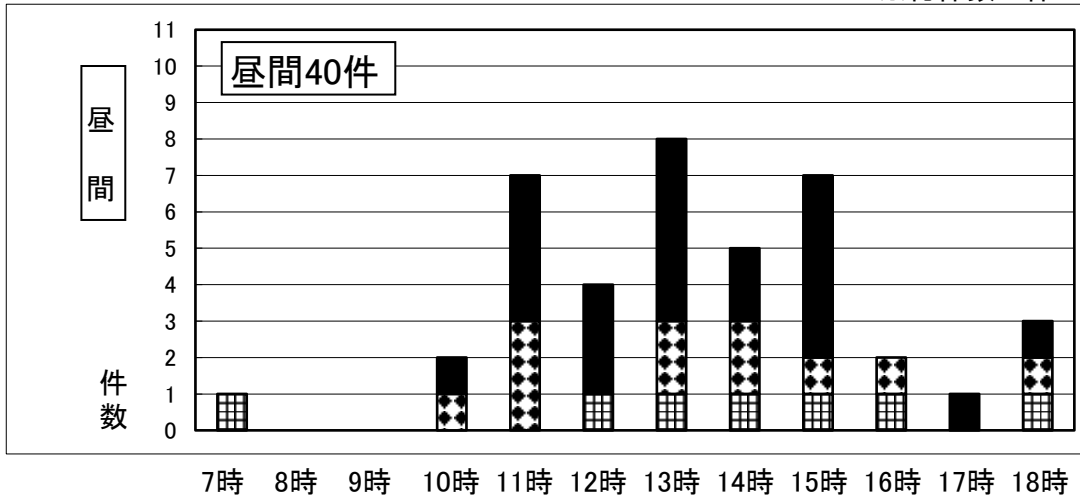
## 火 災 概 要

令和4年中の管内の火災件数は44件で、前年に比べ発生件数は23件増加しています。損害額においては、14,299千円で、15,945千円の減少となっています。人的被害は、死者1名、傷者2名となっています。火災の内訳は建物火災10件（4件増）、林野火災11件（4件増）、車両火災0件（同件数）、船舶火災1件（1件増）、その他の火災は22件（13件増）となっています。出火原因として、建物火災は、たばこ2件、こんろ1件、風呂かまど1件、煙突・煙道2件、たき火1件、その他3件となっています。船舶火災は、その他1件となっています。林野、その他の火災においては、たばこ2件、たき火27件、枯草焼き1件、その他2件発生しており、不明1件となっています。今後は、過疎化・高齢化に伴う1人暮らしの高齢者防火対策及び住宅用火災警報器の設置推進、また生活様式の変化に伴い複雑、多様化する火災形態および火災原因に対し、住民への更なる防火思想の普及・高揚に努め、あらゆる災害を網羅した予防指導の強化により自覚を促したい。



# 時間別火災発生状況

※総件数44件



建物
  林野
  車両・船舶
  その他

種別	時	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	建物		1					1	1	1	1	1	
林野					1	3		2	2	1	1		1
車両・船舶													
その他					1	4	3	5	2	5		1	1

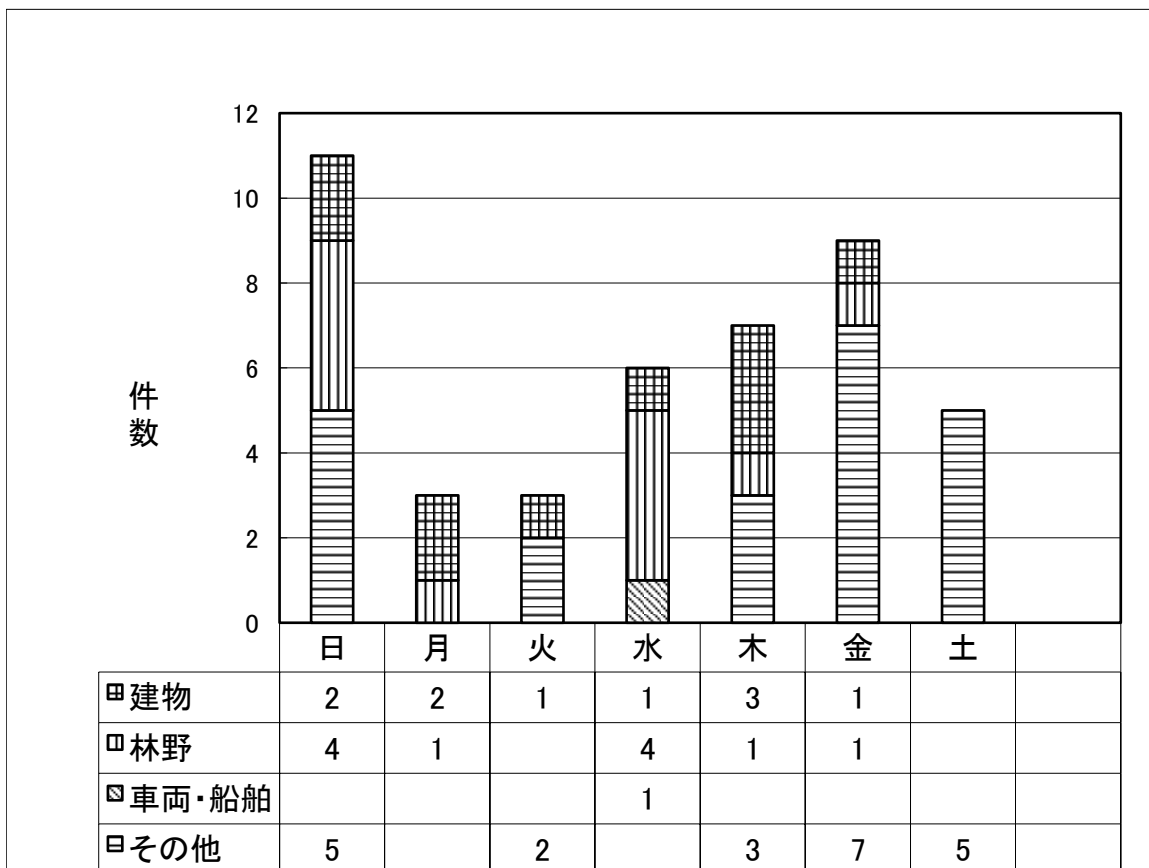
種別	時	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6
	建物						1	1	1				
林野													
車両・船舶			1										
その他													

## 覚知別火災発生状況

種別	覚知別		加入電話	警察電話	事後聞知	その他	計
	119						
	加入	携帯					
建物	2	2		3	2	1	10
林野	3	8					11
車両・船舶					1		1
その他	2	14	1	1	3	1	22
計	7	24	1	4	6	2	44

## 曜日別火災発生状況

※総件数 44 件

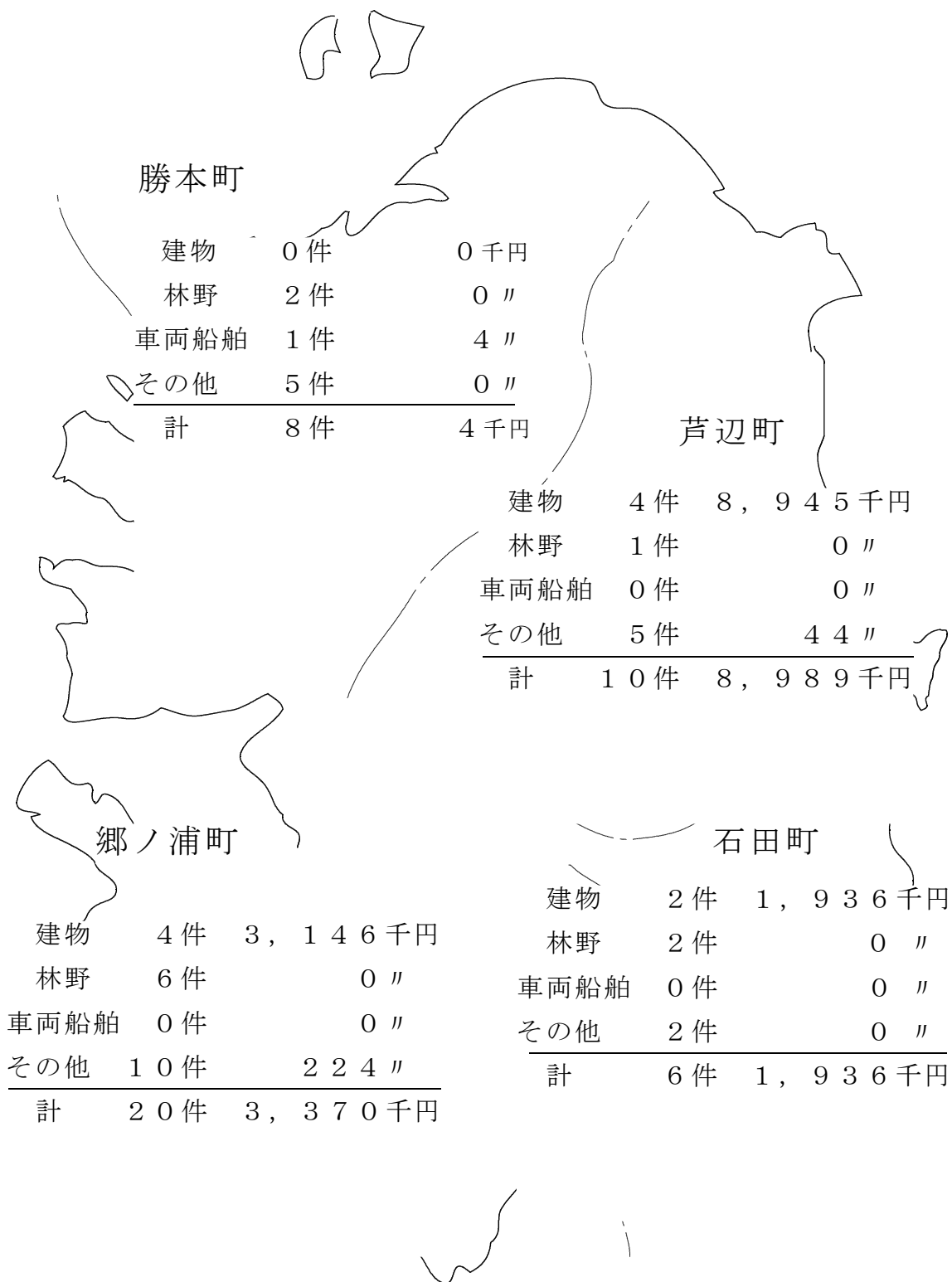


## 出火箇所・原因別火災発生状況

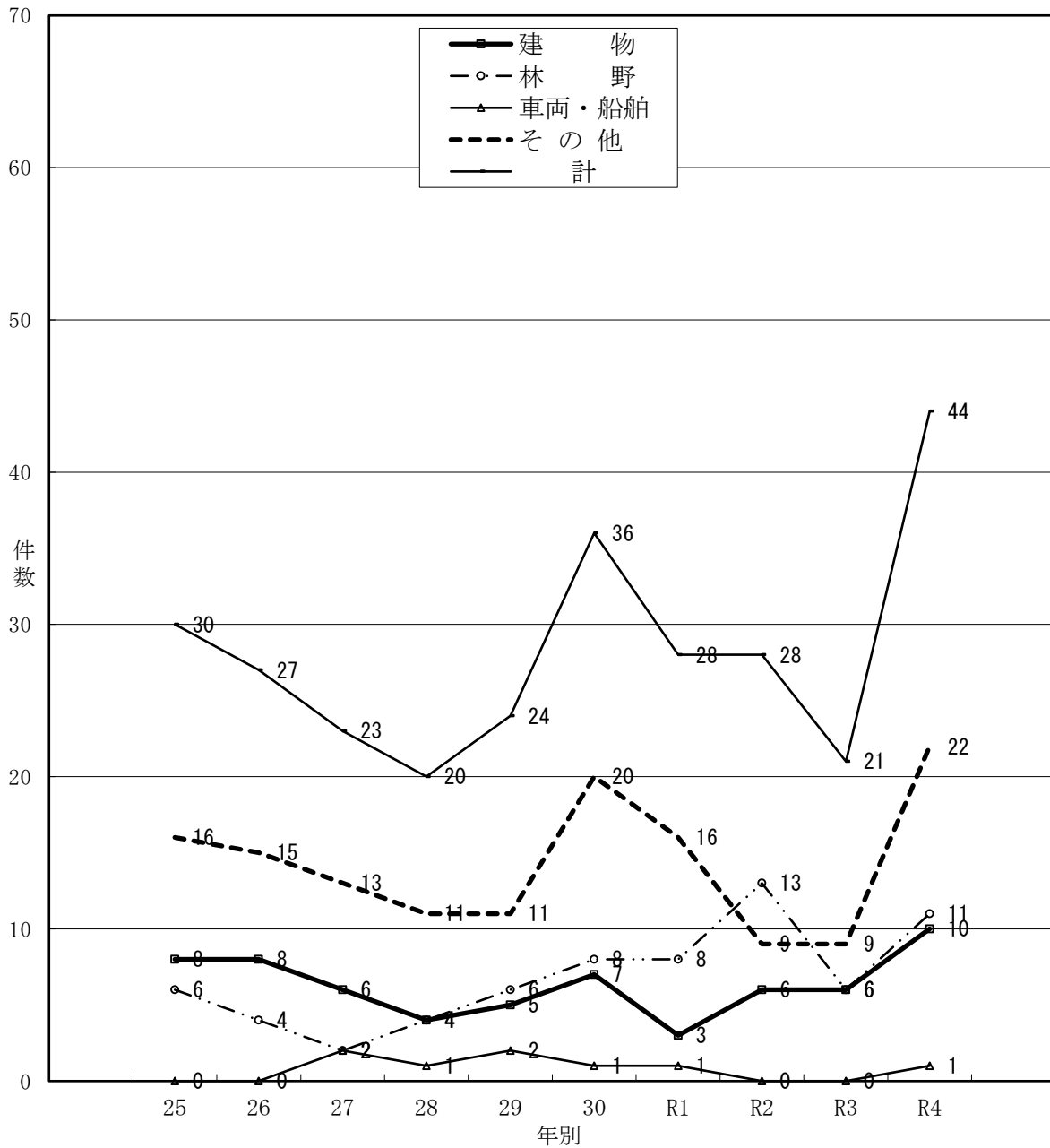
原因 出火箇所	合計	建 物 火 災					林 野 火 災	車 両 ・ 船 舶 火 災	その他の火災		
		台 所	居 間	倉 庫 ・ 置 場	天 井 裏	そ の 他			敷 地 内	水 田 ・ 畑	そ の 他
合計	44	1	3			6	11	1	3	12	7
たばこ	4		1			1	1			1	
コンロ	1	1									
風呂かまど	1					1					
電気ストーブ											
電気機器											
屋内配線											
燻煙殺虫剤											
火あそび											
石油バーナー											
たき火	28					1	9		3	9	6
灯火											
取灰											
火入れ											
放火											
放火の疑い											
その他	9		2			3		1		2	1
不明・調査中	1						1				



## 町別火災件数・損害額



## 過去10年間の火災発生状況とその内訳



種別 \ 年別	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4
建物	8	8	6	4	5	7	3	6	6	10
林野	6	4	2	4	6	8	8	13	6	11
車両・船舶	0	0	2	1	2	1	1	0	0	1
その他	16	15	13	11	11	20	16	9	9	22
計	30	27	23	20	24	36	28	28	21	44

# 過去40年間の焼死者の発生状況

R4.12.31 現在

出火年月日	出火場所	火災種別 (用途)	出火原因	死者の 年齢・性別
S58.11.12	郷ノ浦町渡良南触	建物 (専用住宅)	コタツ	79歳 男
S61.12.21	郷ノ浦町長峰本村触	建物 (専用住宅)	いろり	74歳 男
S63.2.27	石田町久喜触	建物 (敷地内路上)	放火	58歳 男
H3.1.28	郷ノ浦町半城本村触	建物 (専用住宅)	マッチ	72歳 女
H4.3.31	芦辺町中野郷西触	その他 (自宅の裏山)	放火	36歳 女
H4.7.14	郷ノ浦町若松触	建物 (専用住宅)	不明	26歳 男
H5.3.16	勝本町仲触	建物 (専用住宅)	七輪コンロ	64歳 男
H6.9.29	郷ノ浦町麦谷触	建物 (専用住宅)	不明	48歳 男
H10.3.24	勝本町上場触	その他 (空地)	ごみ焼却火	89歳 女
H12.7.11	郷ノ浦町渡良浦	建物 (専用住宅)	ローソク	80歳 女
H12.8.2	郷ノ浦町片原触	建物 (専用住宅)	ローソク	80歳 女
H12.9.20	郷ノ浦町片原触	建物 (共同住宅)	タバコ	38歳 男 5歳 男 4歳 男
H12.10.11	郷ノ浦町有安触	その他 (ゴミ焼き場)	焚火	52歳 男
H14.2.9	郷ノ浦町永田触	建物 (専用住宅)	タバコ	71歳 男
H16.2.10	郷ノ浦町大島	建物 (専用住宅)	タバコ	64歳 男
H16.3.29	石田町筒城仲触	林野	焚火	83歳 男
H17.1.7	石田町筒城仲触	建物 (専用住宅)	ストーブ	83歳 男
H18.1.4	郷ノ浦町大原触	その他 (畑)	ライター	71歳 男
H18.1.8	郷ノ浦町小牧西触	建物 (専用住宅)	ストーブ	92歳 女
H20.1.26	郷ノ浦町小牧東触	その他 (田畑)	不明	46歳 男
H21.7.3	勝本町勝本浦	建物 (物置)	放火	55歳 男
H22.7.16	石田町池田東触	建物 (共同住宅)	放火	41歳 男
H24.1.23	芦辺町国分東触	建物 (専用住宅)	ストーブ	84歳 女
H26.12.17	芦辺町深江東触	建物 (専用住宅)	不明	63歳 女
H29.3.11	郷ノ浦町牛方触	その他 (田畑)	焚火	83歳 女
H29.12.7	郷ノ浦町有安触	建物 (庫裡)	電気ストーブ	88歳 女
H30.10.21	郷ノ浦町物部本村触	その他 (田畑)	ライター	59歳 女
H30.12.2	石田町筒城西触	その他 (ゴミ焼き場)	焚火	59歳 女
R1.9.9	石田町筒城仲触	建物 (専用住宅)	たばこ	68歳 男
R4.4.16	郷ノ浦町麦谷触	その他 (敷地内)	焚火	93歳 男

## 救 急 概 要

令和4年中の管内の救急出場件数は、1,792件、搬送人員1,709人でありました。前年と比較すると出場件数では140件、搬送人員105人の増加となり、事故種別出場件数では、第1位が急病で1,132件（全出場件数の63.1%）、第2位が一般負傷で305件（17.0%）次いでその他（転院、空港・港への搬送、医師搬送）で264件（14.7%）以下交通事故、労働災害、運動競技、自損行為、水難、火災及び加害となっており、1日平均4.9件出場したことになります。

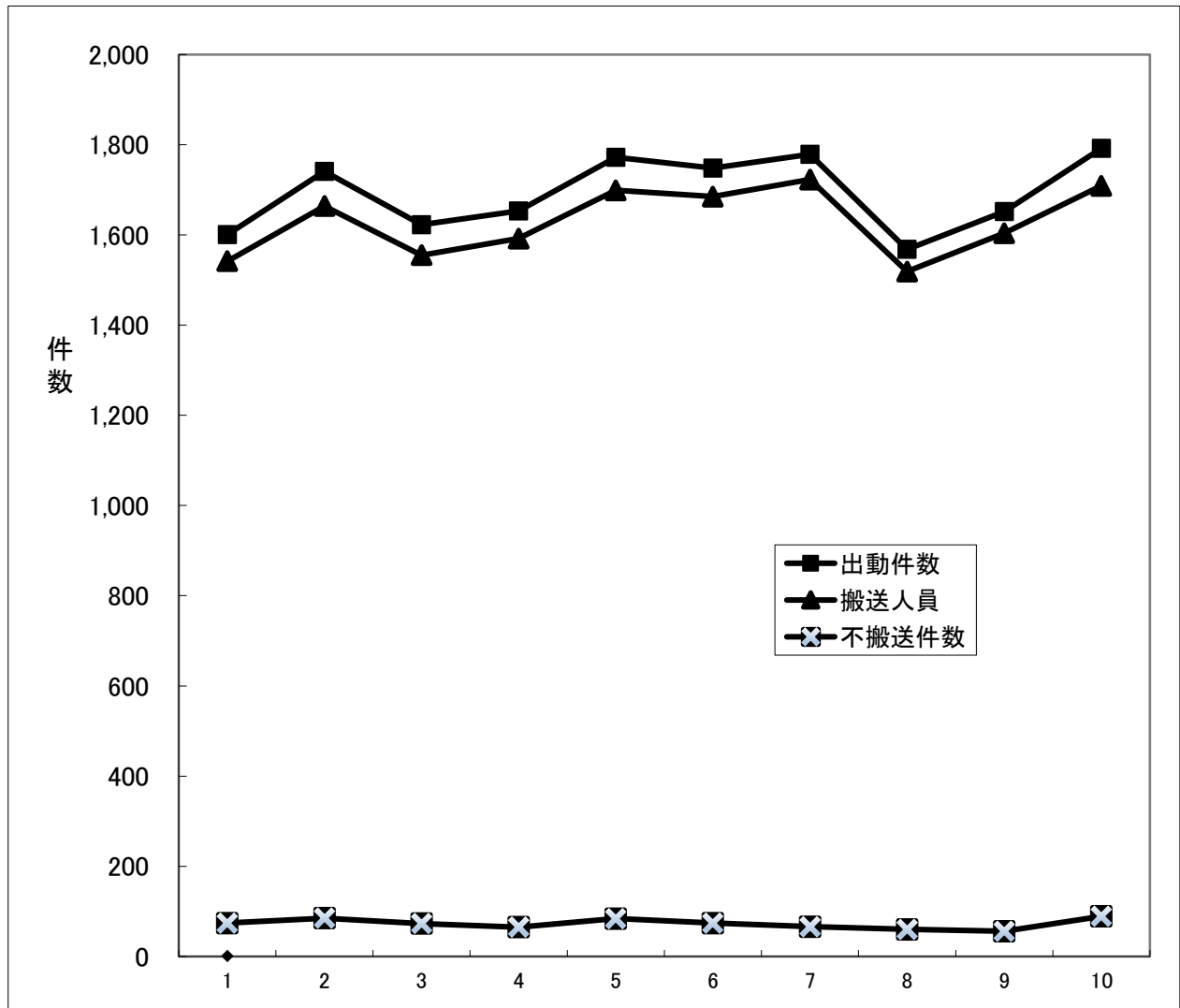
管内の救急告示病院は、壱岐病院、光武病院の2施設であり、92.2%を救急告示病院に搬送しています。

また、平成18年12月から運用が開始されている長崎県ドクターヘリを含む島外へのヘリ搬送は、令和4年中53件行いました。

当本部では、救急救命士の技術と知識の更なる向上を計るため、壱岐病院、光武病院の協力を得て、毎年3日間の病院研修を実施しています。

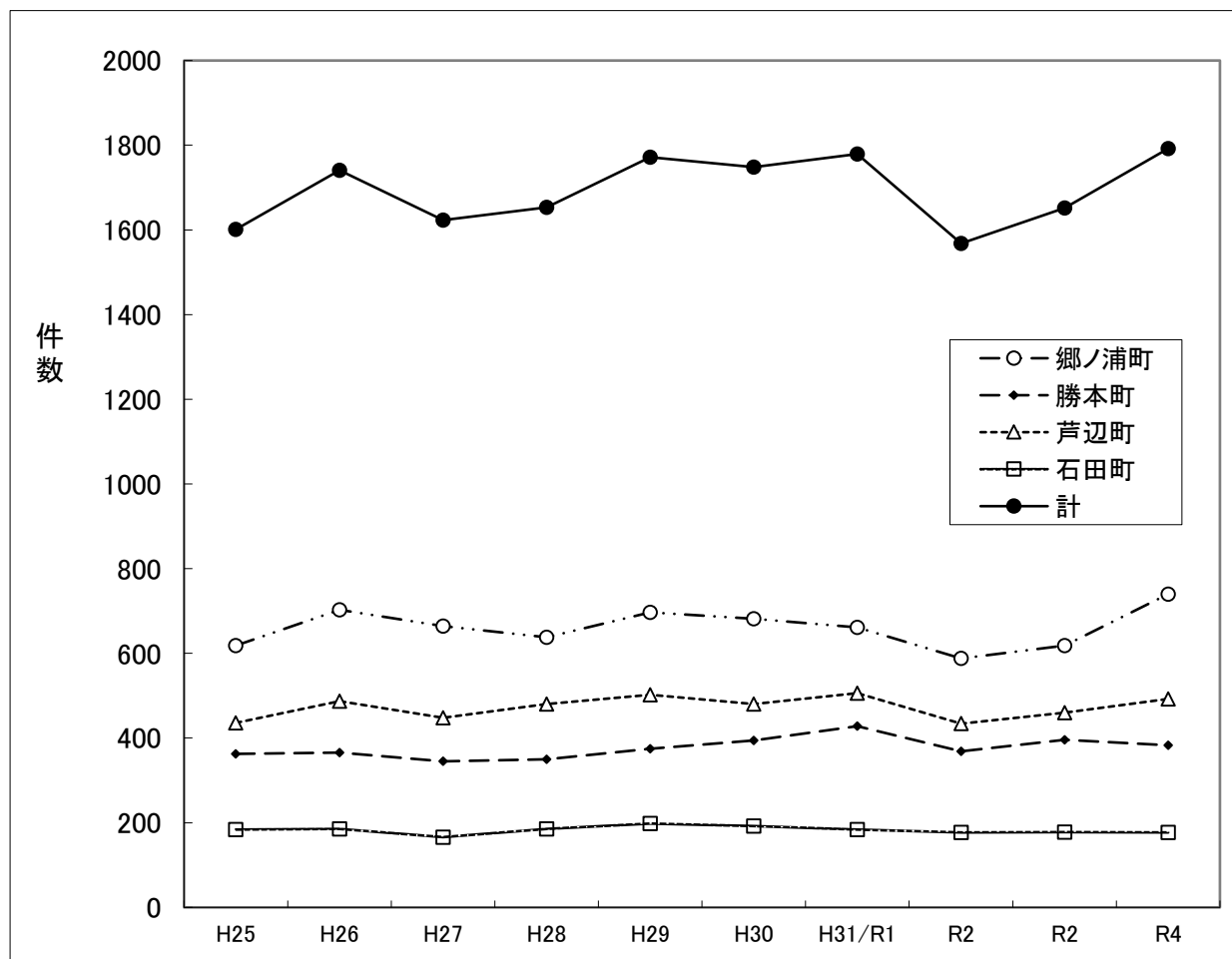
また、AED（自動体外式除細動器）も徐々に配備されており心肺停止患者の蘇生の鍵を握るバイスタンダー（患者の側にいる人）の更なる応急手当の普及、啓発活動に署員一丸となって取り組み、1人でも多くの方の蘇生、更には社会復帰を願うものであります。

## 救急活動の推移



区分 \ 年別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
出動件数	1,601	1,741	1,623	1,653	1,772	1,748	1,779	1,568	1,652	1,792
搬送人員	1,542	1,664	1,555	1,592	1,699	1,685	1,723	1,519	1,604	1,709
不搬送件数	74	85	73	65	84	74	66	60	56	89

## 町別救急出場の推移



年別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R2	R4
郷ノ浦町	618	703	664	638	697	682	661	588	618	740
勝本町	363	366	345	350	375	394	428	369	396	383
芦辺町	436	487	448	480	502	480	506	434	460	492
石田町	184	185	166	185	198	192	184	177	178	177
計	1,601	1,741	1,623	1,653	1,772	1,748	1,779	1,568	1,652	1,792

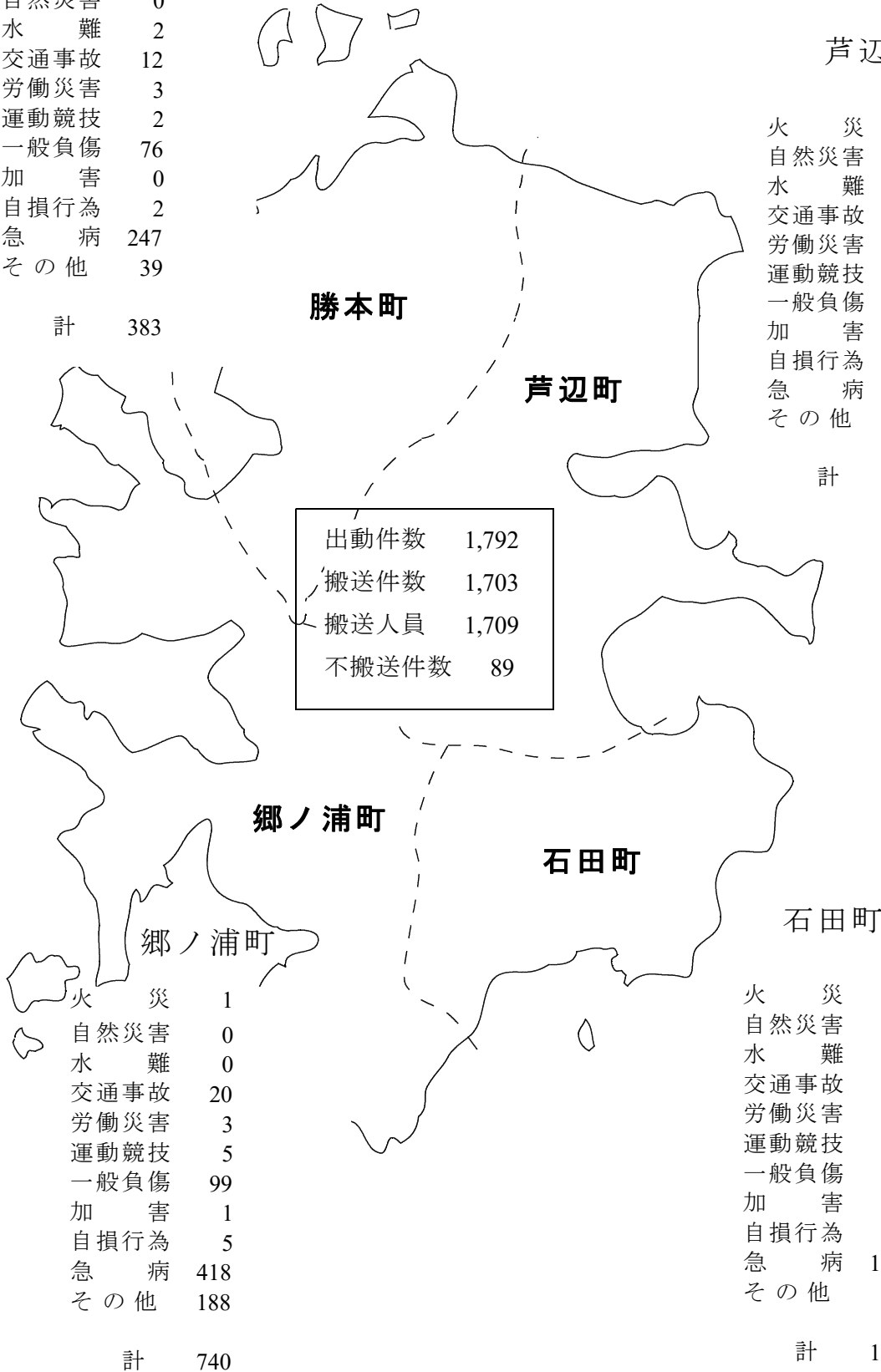
# 町別救急出場件数

## 勝本町

火災	0
自然災害	0
水難	2
交通事故	12
労働災害	3
運動競技	2
一般負傷	76
加害	0
自損行為	2
急病	247
その他	39
計	383

## 芦辺町

火災	1
自然災害	0
水難	0
交通事故	11
労働災害	6
運動競技	3
一般負傷	97
加害	1
自損行為	4
急病	340
その他	29
計	492

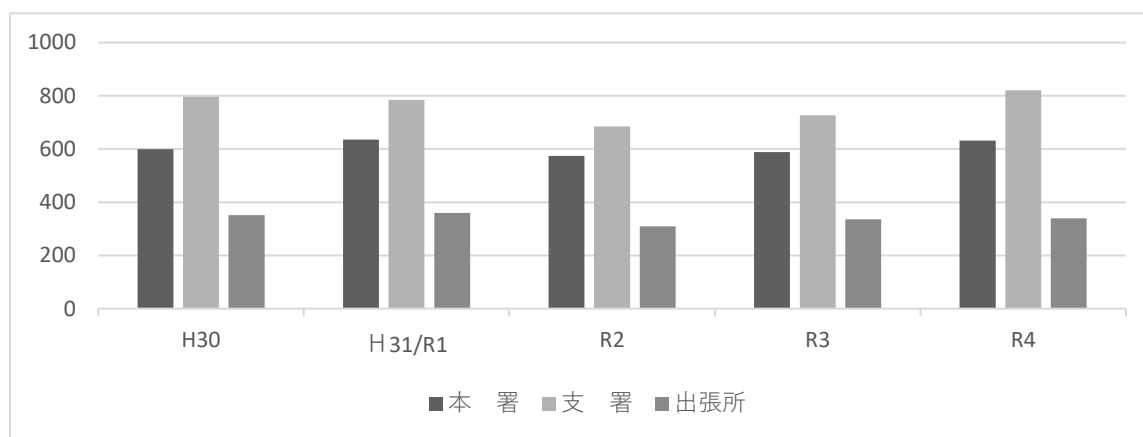


火災	1
自然災害	0
水難	0
交通事故	20
労働災害	3
運動競技	5
一般負傷	99
加害	1
自損行為	5
急病	418
その他	188
計	740

火災	0
自然災害	0
水難	1
交通事故	7
労働災害	0
運動競技	1
一般負傷	33
加害	0
自損行為	0
急病	127
その他	8
計	177

## 署所別救急出場件数

	H30	H31/R1	R2	R3	R4
本 署	599	635	574	589	632
支 署	797	784	685	727	821
出張所	352	360	309	336	339
壱岐市	1,748	1,779	1,568	1,652	1,792



## 出場区域

### 本署

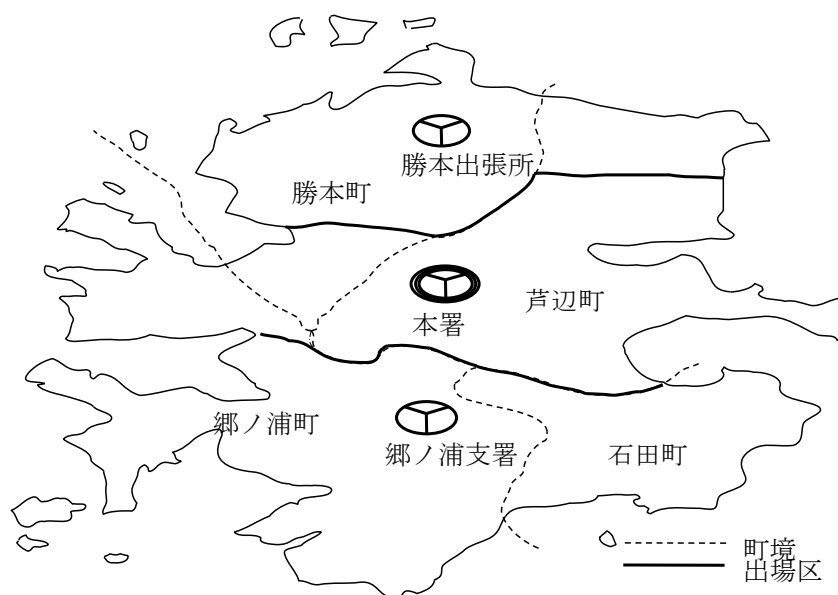
芦辺町の箱崎本村・江角・釘ノ尾・諸津を除く全域  
 勝本町の立石地区・湯ノ本・布気・上場・百合畑  
 郷ノ浦町の沼津地区

### 郷ノ浦支署

郷ノ浦町の沼津地区を除く全域及び石田町全域

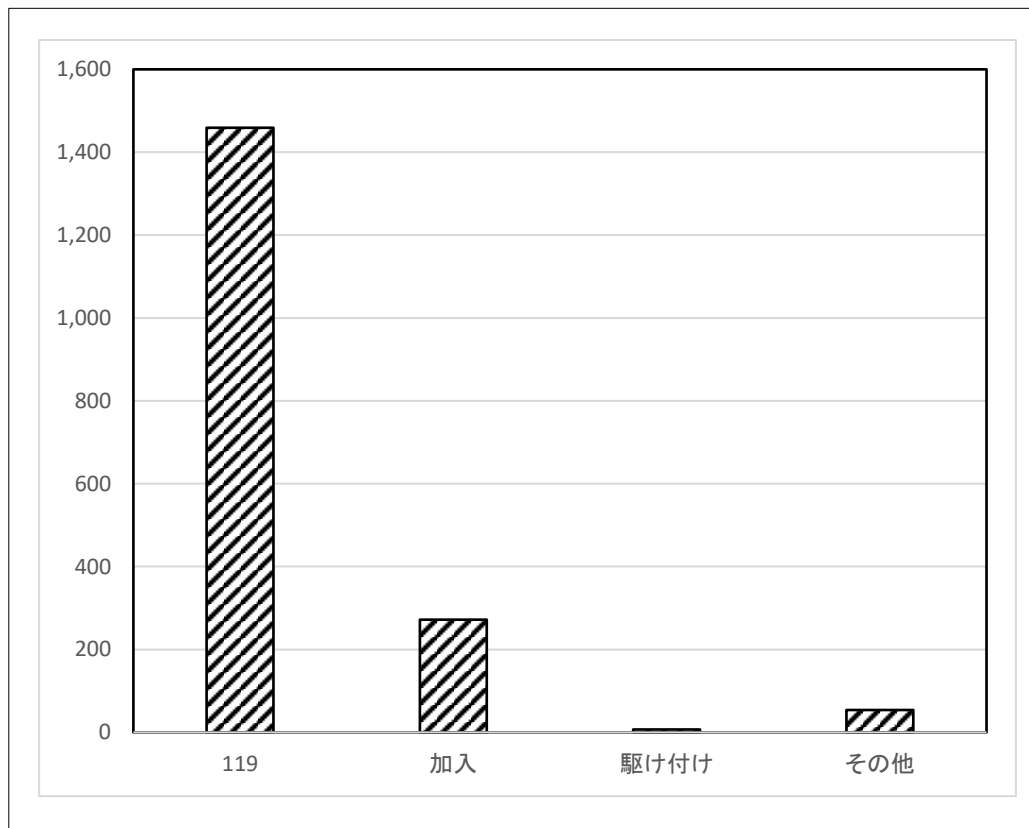
### 勝本出張所

勝本町の立石地区・湯ノ本・布気・上場・百合畑を除く全域  
 芦辺町の箱崎本村・江角・釘ノ尾・諸津





## 覚知別救急出場件数

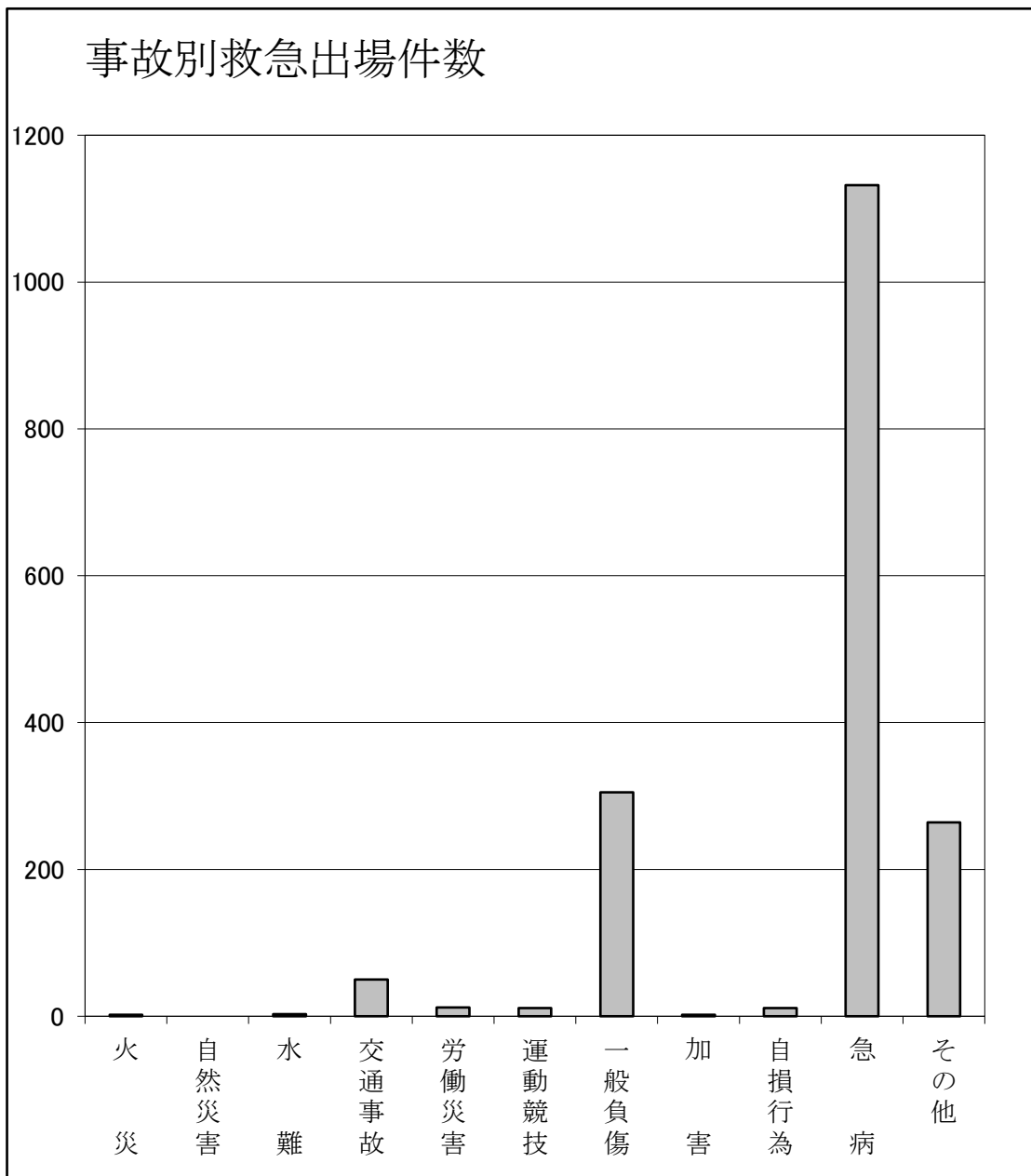


119	加入	駆け付け	その他	計
1,459	272	7	54	1,792
81.4%	15.2%	0.4%	3.0%	100.0%

その他とは、消防無線、自己覚知他

## 発生場所別搬送人員調べ

発生場所 事故種別	住宅	公衆出 入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	927	117	14	23	9	1,090
交通事故	0	3	0	34	6	43
一般負傷	221	34	0	19	18	292
上記以外	12	259	5	3	5	284
合計	1,160	413	19	79	38	1,709



	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
件数	2	0	3	50	12	11	305	2	11	1132	264	1,792
%	0.1%	0.0%	0.2%	2.8%	0.7%	0.6%	17.0%	0.1%	0.6%	63.2%	14.7%	100.0%
救急応援出動	1	0	1	16	4	1	45	2	6	190	92	358

月別救急応援出動件数 (救助工作車、ポンプ車等によるもの)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
36	32	42	28	25	25	19	36	26	27	22	40	358

## 月別救急搬送件数

区分	事故種別	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	
		害	災	事	事	災	競	負		行		他	
月別	1				1	1		21			94	22	139
	2	1			4			28			88	23	144
	3				4	1	1	18		1	116	26	167
	4	1			3			28			87	18	137
	5				3	1	2	23	1		72	24	126
	6				4		3	24			72	20	123
	7				3	1		18			83	18	124
	8			1	5	2	2	32			133	24	199
	9				5	2	1	19		1	69	17	113
	10				2	2	2	29			86	16	137
	11				4			20		1	84	18	127
	12				3	1		34	1	1	96	31	167
	計	2		1	41	11	11	294	2	4	1080	257	1703

医療機関別搬送人員

区分		事故種別											
		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
救急告示病院	壱岐病院	1238	3			41	11	11	278	2	4	764	124
	光武病院	339				1			14			300	24
上記以外の病院	品川病院	13				1			2			9	1
	赤木病院	4							1			2	1
	品川外科病院	4										4	
	松嶋医院												
	江田医院												
	久原医院												
	平山医院												
	しらかわクリニック												
	さくら耳鼻クリニック	2										2	
	芦辺クリニック												
	でぐち整形外科	1										1	
	山内眼科												
	ドクターヘリ	53			1								52
その他	空港	13											13
	内訳	海自ヘリ	8										
		県防ヘリ	3										
		海上保安庁ヘリ	2										
	港	42											42
	その他	1				1							
計		1709	3		1	43	11	11	295	2	4	1082	257

時間経過（平均）

年別 時間経過	H 3 1 / R 1	R 2	R 3	R 4
覚知～現場到着 平均（分）	6	7	7	8
覚知～患者収容 平均（分）	2 9	3 1	3 1	3 2
現場到着～現場出発 平均（分）	9	1 0	1 1	1 1
搬送人員	1, 7 2 3	1, 5 1 9	1, 6 0 4	1, 7 0 9

事故種別覚知時間帯

覚知時間帯 事故種別	0時～6時	6時～12時	12時～18時	18時～24時	合計 （件）
急 病	1 2 5	4 1 0	3 4 0	2 5 7	1, 1 3 2
交 通 事 故	3	1 6	2 4	7	5 0
一 般 負 傷	2 3	1 2 3	8 9	7 0	3 0 5
上記以外	1 3	1 3 6	1 2 4	3 2	3 0 5
合 計	1 6 4	6 8 5	5 7 7	3 6 6	1, 7 9 2

### 事故種別・年齢別搬送人員

事故種別 区分	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
新生児 (生後28日以内)	1										1	
乳幼児 (29日～6才以下)	32				1			5			21	5
少年 (満7才～19才以下)	35						9	6			18	3
成人 (満20才～64才以下)	336	1		1	22	8	2	47		3	209	44
老人 (満65才以上)	1,305	2			20	3		237	2	1	841	202
計	1,709	3		1	43	11	11	295	2	4	1,082	257

### 救急隊員による応急処置状況

応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心臓マッサージ	心肺蘇生法	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	在宅療法継続	薬剤投与	除細動	静脈路確保	血圧測定	心音・呼吸音の聴取	酸素飽和度測定	心電図	その他	計
1,709	48	100	15	3	30	326	36	55	26	2	3	5	9	1,652	167	1,659	402	378	4,916

## 事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別 区分		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他
軽症		730	2			28	3	9	131	2		543	12		
中等症		734				12	4	2	126		4	452	131		3
重症		172	1		1	2	3		37			73	51		4
死亡		18				1	1		1			14	1		
合計	男	824	2		1	28	10	8	123		1	527	90		34
	女	885	1			15	1	3	172	2	3	555	105		28

\*その他（空港、港等）へ搬送した 55 名分の傷病程度は無。

## 不搬送内訳

事故種別 区分	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他
辞退（着前）	6			1				2			3			
辞退（着後）	15							4			10			1
拒否	15				1			2			12			
傷者なし	8				6			1			1			
明らかな死亡	30			1						7	22			
他車搬送	3				1	1		1						
誤報	3										1			2
その他	9				1			1			3		3	1
計	89			2	9	1		11		7	52		3	4

普通救命講習受講者数

単位 人

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R 2							42		21	9			72
R 3		6					87	43	14	15			165
R 4			8			17	24		16	15			80
合 計		6	8			17	153	43	51	39			317

応急手当講習受講者数（3時間未満）

単位 人

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R 2	28					66	608	34	27	18	32	194	1,007
R 3		7	19	15		344	723	64	20	22		190	1,404
R 4		9				572	447			30	211	81	1,350
合 計	28	16	19	15		982	1,778	98	47	70	243	465	3,761



## 救 助 業 務 の 概 要

令和4年中における救助活動の状況は、救助出動件数30件、救助活動件数12件、救助人員13名となっています。

前年と比べると、出動件数は7件増加、活動件数は5件減少しています。

事故種別ごとの出動件数を見ると、交通事故が20件（約67%）で最も多く、次いでその他の事故が8件（約27%）、水難事故が2件（約6%）となっています。

今後高齢化社会の進展と多様化に伴い、過去に類を見ない救助を要する災害形態の発生が予測され、いかなる事故、災害に対しても対応できる知識、技術、体力を訓練にて習得し、併せて資機材を最大限に活用して即応できる判断力を養うことが、壱岐島民の負託に応える唯一の途と信じ日々努力しています。

種 別 区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害	自 然 災 害	機 械 事 故	そ の 他	合 計
出 動 件 数	0	20	2	0	0	0	8	30
活 動 件 数	0	7	1	0	0	0	4	12
救 助 人 員	0	8	1	0	0	0	4	13
出 動 人 員	0	93	6	0	0	0	35	134
出 動 車 両	0	43	4	0	0	0	16	63

## その他出動の概要

令和4年中における火災や救助以外の出動の状況を見ると、出動件数68件となっており昨年に比べ1件増加している。

増加の要因は、風水害及びその他の件数の増加によるものが多い。

### その他出動件数

種別	検索	誤報	油処理	嘘報	風水害	その他	合計
出動件数	0	5	0	0	5	58	68
出動人員	0	49	0	0	17	196	262
出動車両	0	22	0	0	8	79	109

- ・ その他58件の内訳は、非火災報11件、安否確認21件、動物救助5件、怪煙偵察5件、送電線塩害1件、行方不明者捜索1件、調査7件、残火処理3件、現場確認1件、その他3件となっている。